

3 章 物質循環



本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P213

D R

3.1 我が国の物質フロー

(単位：億トン)

負 荷 対 策

年 度			平成 3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
入口	輸入量	製品	0.44	0.37	0.39	0.43	0.49	0.47	0.48	0.42	0.43	0.48
		資源	6.67	6.62	6.63	6.96	7.09	7.12	7.29	6.91	7.08	7.52
	国内資源量		14.29	13.36	12.90	12.78	12.53	12.65	11.89	10.89	10.77	11.25
	含水等（※）		2.99	3.05	3.05	3.13	3.10	3.16	3.13	3.04	2.99	2.99
出口	輸出力		0.85	0.95	1.05	1.09	1.10	1.06	1.17	1.18	1.22	1.20
	蓄積純増量		13.51	12.41	12.00	11.98	12.00	12.14	11.37	10.26	10.25	11.10
	エネルギー消費及び工業プロセス排出量		4.68	4.66	4.61	4.81	4.88	4.93	4.93	4.73	4.80	5.00
	食料消費量		1.02	1.05	0.98	1.07	1.03	0.99	1.02	0.96	0.97	0.97
	施肥量		0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.16	0.15	3.00
	廃棄物等の発生量	自然還元量	0.95	0.95	0.95	0.95	0.92	0.90	0.88	0.85	0.85	0.84
		減量化量	2.13	2.14	2.19	2.28	2.30	2.39	2.44	2.40	2.40	2.41
		最終処分量	1.10	1.08	1.02	0.97	0.82	0.81	0.81	0.71	0.62	0.57
	循環利用量		1.71	1.77	1.70	1.80	1.93	1.96	1.92	1.88	1.95	2.13

年 度			平成 13	14	15	16	17	18	19	20	21
入口	輸入量	製品	0.46	0.46	0.49	0.53	0.56	0.57	0.57	0.57	0.45
		資源	7.22	7.34	7.48	7.65	7.59	7.56	7.68	7.52	6.58
	国内資源量		11.71	10.90	9.67	8.91	8.31	7.78	7.33	6.83	6.04
	含水等（※）		2.96	2.92	2.92	2.91	2.89	2.90	2.90	2.77	2.73
出口	輸出力		1.24	1.38	1.39	1.50	1.59	1.70	1.78	1.81	1.67
	蓄積純増量		11.33	10.53	9.52	8.77	8.15	7.54	7.05	6.60	5.36
	エネルギー消費及び工業プロセス排出量		4.94	4.90	4.96	5.04	4.98	4.94	5.10	4.87	4.43
	食料消費量		0.94	0.93	0.93	0.94	0.95	0.91	0.91	0.91	0.87
	施肥量		0.15	0.15	0.15	0.15	0.16	0.17	0.18	0.18	0.17
	廃棄物等の発生量	自然還元量	0.84	0.84	0.78	0.81	0.82	0.85	0.82	0.86	0.89
		減量化量	2.39	2.37	2.42	2.43	2.38	2.41	2.38	2.25	2.23
		最終処分量	0.53	0.50	0.40	0.35	0.32	0.29	0.27	0.22	0.19
	循環利用量		2.07	2.11	2.22	2.26	2.28	2.28	2.43	2.45	2.29

※ 廃棄物等の含水等（汚泥、家畜ふん尿、し尿、廃酸、廃アルカリ）及び経済活動に伴う土砂等の随伴投入（鉱業、建設業、上水道業の汚泥及び鉱業の鉱さい）
 出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部資料

3.2 我が国の物質フロー指標の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P217～218



循環基本計画における位置づけ	指 標	単位	平成 3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
目標を設定する指標	資源生産性	万円 /t	21.5	22.9	23.2	23.3	24.0	24.6	25.3	26.9	27.0	26.3
	循環利用率	%	7.4	8.0	7.9	8.2	8.7	8.8	8.9	9.4	9.7	10.0
	最終処分量	百万 t	110	108	102	97	82	81	81	71	62	57
目標を設定する補助指標	土石系資源投入量を除いた資源生産性	万円 /t	56.9	58.3	58.3	56.4	57.1	58.9	57.8	60.2	59.5	58.3
	廃棄物部門由来の温室効果ガス排出量	百万 tCO ₂	37.5	39.1	38.5	41.7	42.6	44.0	44.9	44.6	44.8	45.7
推移をモニターする指標	化石系資源に関する資源生産性	万円 /t	107.7	106.5	106.0	101.1	102.7	104.4	103.2	106.1	104.2	102.3
	バイオマス系資源投入率	%	5.6	6.0	5.6	5.8	5.6	5.4	5.6	5.7	5.7	5.4
	我が国の金属系資源輸入量に関わる関与物質総量（TMR）	百万 t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	循環資源の輸出量	百万 t	1.8	3.5	2.5	2.3	2.6	4.3	5.3	7.5	7.9	7.2
	循環資源の輸入量	百万 t	4.9	4.2	4.9	4.8	5.2	4.2	4.1	3.9	3.7	3.7
	総物質消費量	百万 t	2,056	1,940	1,887	1,909	1,901	1,918	1,849	1,704	1,706	1,805
	産業分野別の資源生産性（※）											
	農林水産業	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	鉱業	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	製造業（除機械類）	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	製造業（機械類）	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	一般機械	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	電気機械	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	輸送機械	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	精密機械	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	建設	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	建築	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	公共事業	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他の土木	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	第三次産業	万円 /t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

循環基本計画における位置づけ	指 標	単位	平成 13	14	15	16	17	18	19	20	21
目標を設定する指標	資源生産性	万円 /t	25.9	27.1	29.4	30.9	32.9	34.8	36.1	36.1	40.3
	循環利用率	%	9.6	10.1	11.2	11.7	12.1	12.5	13.5	14.1	14.9
	最終処分量	百万 t	53	50	40	35	32	29	27	22	19
目標を設定する補助指標	土石系資源投入量を除いた資源生産性	万円 /t	59.7	59.7	60.1	59.7	61.4	63.2	62.9	61.4	67.9
	廃棄物部門由来の温室効果ガス排出量	百万 tCO ₂	45.0	45.1	47.5	44.7	44.9	44.8	40.8	34.3	36.7
推移をモニターする指標	化石系資源に関する資源生産性	万円 /t	104.4	103.4	103.1	102.5	105.3	108.6	107.0	105.8	113
	バイオマス系資源投入率	%	5.2	5.3	5.4	5.7	5.9	6.0	6.2	6.5	7.1
	我が国の金属系資源輸入量に関わる関与物質総量（TMR）	百万 t	－	－	－	－	2,135	2,144	2,286	2,239	1,759
	循環資源の輸出量	百万 t	12.1	14.8	14.9	19.0	21.6	23.9	23.2	22.5	25.3
	循環資源の輸入量	百万 t	3.4	3.5	3.3	3.3	3.9	3.9	4.4	4.9	4.4
	総物質消費量	百万 t	1,816	1,730	1,624	1,558	1,487	1,421	1,381	1,312	1,140
	産業分野別の資源生産性（※）										
	農林水産業	万円 /t	－	－	8.5	8.3	8.5	8.5	9.5	9.9	10.0
	鉱業	万円 /t	－	－	0.3	0.4	0.5	1.0	0.2	0.2	0.1
	製造業（除機械類）	万円 /t	－	－	15.1	14.7	14.6	14.5	14.1	14.2	14.5
	製造業（機械類）	万円 /t	－	－	35.3	36.2	38.3	40.2	40.2	39.3	47.2
	一般機械	万円 /t	－	－	33.1	33.3	34.3	35.9	35.3	34.5	49.3
	電気機械	万円 /t	－	－	44.1	45.4	51.5	53.7	50.0	50.7	51.5
	輸送機械	万円 /t	－	－	27.9	28.9	28.9	30.9	34.5	32.1	43.2
	精密機械	万円 /t	－	－	44.1	44.4	50.2	47.1	36.0	35.6	33.8
	建設	万円 /t	－	－	7.7	8.1	8.9	9.6	10.1	10.7	10.2
	建築	万円 /t	－	－	16.4	16.4	17.5	18.7	22.1	22.2	25.2
	公共事業	万円 /t	－	－	4.4	4.4	4.8	4.9	5.0	5.6	5.9
	その他の土木	万円 /t	－	－	6.0	6.3	6.8	7.2	7.5	7.4	9.0
	第三次産業	万円 /t	－	－	93.2	94.3	97.7	99.9	97.0	99.1	97.1

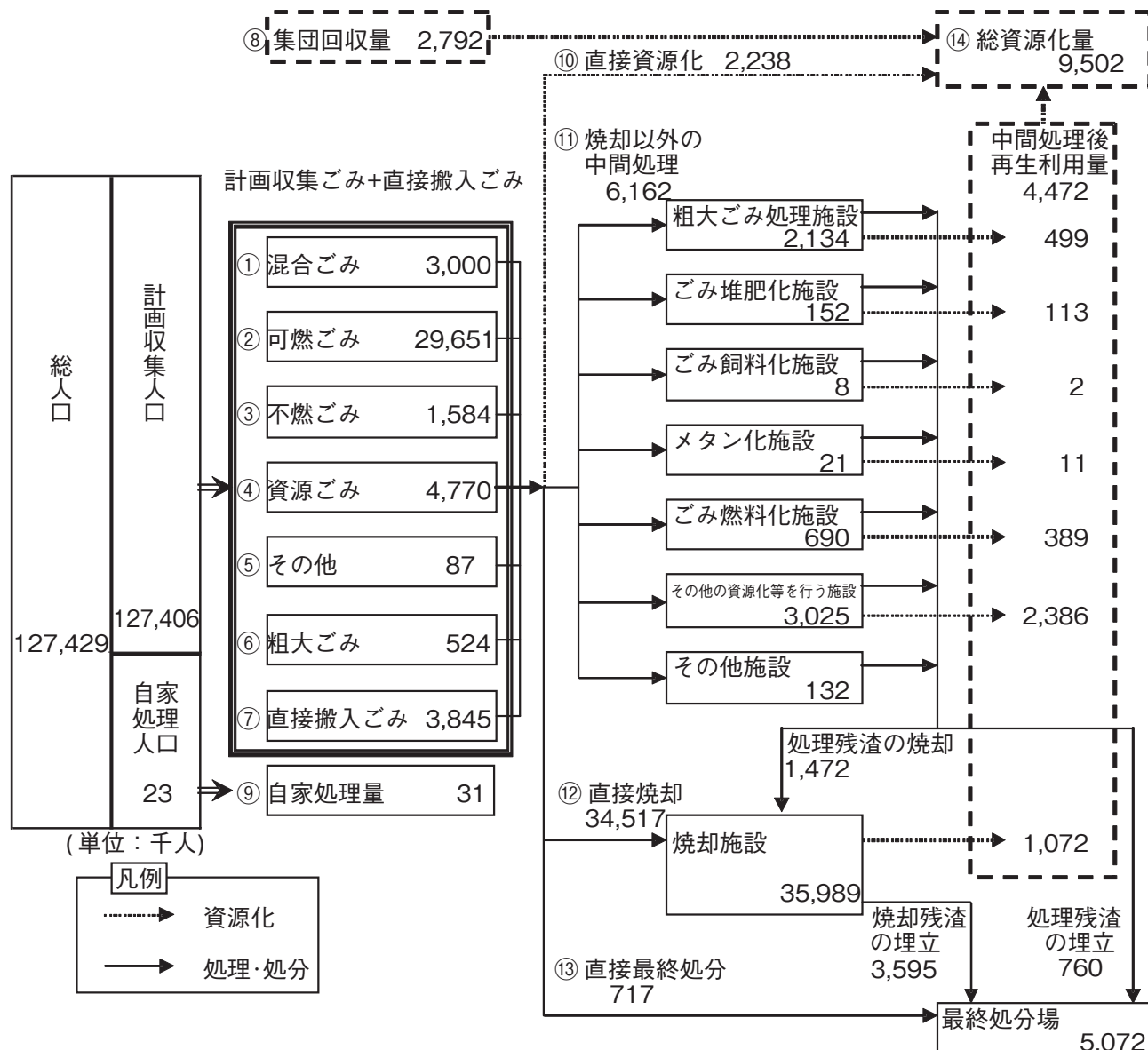
※1 産業分野別の資源生産性の試算に用いている経済産業省「簡易延長産業連関表」が平成21年から平成17年基準に変更となったため、単純に過去との比較を行うことはできない。（平成15年から平成20年までは平成12年基準）

※2 本推計結果は各産業の推移を見る上では有効であるが、産業間の比較を行うことができるものではない。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部資料

3.3 ごみ処理フローシート (平成21年度実績)

(単位:千トン/年) 負 荷 対 策



- ・計画収集ごみ = ① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ = 39,616 千トン
- ・計画収集ごみ + 直接搬入ごみ = ① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦ = 43,461 千トン
- ・ごみ総排出量 = ① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧ = 46,252 千トン
- ・1人1日当たり排出量 = (① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧) / 総人口 / 365 = 994 グラム / 人日
- ・ごみの総処理量 = ⑩ + ⑪ + ⑫ + ⑬ = 43,634 千トン
- ・総資源化量 = ⑭ = 9,502 千トン
- ・リサイクル率 = ⑭ / (⑧ + ⑩ + ⑪ + ⑫ + ⑬) = 20.5%
- ・中間処理による減量化量 = (⑪ + ⑫) - 中間処理後再生利用量 - 残渣の埋立量 = 31,852 千トン

※平成21年度において、容器包装リサイクル法に基づき市町村等が分別収集したものの、再商品化量は276万トンであり、容器包装のリサイクル量は総資源化量(950万トン)に含まれている。また、平成21年度において、家電リサイクル法に基づき家電4品目の再商品化等処理量は64万トン、このうち再商品化量は54万トンであり、これを含めると総資源化量は1,004万トンである。

出典:「平成21年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化のお知らせ」

(環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室)

「家電リサイクル年次報告 平成21年度版」(財団法人家電製品協会)

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理 平成21年度版」

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P231～232

D

3.4 ごみの総排出量の推移

(単位：千トン／年) 負 荷

年 度	生活系ごみ	事業系ごみ	排出量合計	計画収集量	直接搬入量	集団回収量	排出量合計
昭和 46 年度	—	—	—	24,569	8,333	(5,929)	38,831
47	—	—	—	27,574	9,098	(5,918)	42,590
48	—	—	—	28,852	9,923	(5,842)	44,617
49	—	—	—	26,526	9,330	(4,209)	40,065
50	—	—	—	27,916	10,262	(3,987)	42,165
51	—	—	—	28,347	8,728	(3,556)	40,631
52	—	—	—	30,077	8,574	(2,877)	41,528
53	—	—	—	31,322	9,207	(2,663)	43,192
54	—	—	—	32,574	9,574	(2,469)	44,617
55	—	—	—	32,015	9,496	(2,425)	43,936
56	—	—	—	33,145	7,081	(2,412)	42,638
57	—	—	—	34,029	8,039	(2,409)	44,477
58	—	—	—	33,866	6,752	(2,155)	42,773
59	—	—	—	34,580	6,515	(1,944)	43,039
60	—	—	—	35,383	6,147	564	42,094
61	—	—	—	36,288	6,670	438	43,396
62	—	—	—	38,164	6,767	568	45,499
63	—	—	—	39,723	7,221	552	47,496
平成元年度	—	—	—	41,602	7,054	693	49,348
2	—	—	—	42,495	6,776	986	50,257
3	—	—	—	42,074	7,646	1,412	51,132
4	—	—	—	42,134	6,973	1,796	50,903
5	—	—	—	42,997	6,350	1,920	51,267
6	36,560	15,239	51,800	43,816	5,849	2,135	51,800
7	36,984	15,240	52,224	44,100	5,806	2,318	52,224
8	37,153	15,756	52,908	44,516	5,922	2,470	52,908
9	37,126	15,972	53,098	44,872	5,711	2,515	53,098
10	35,994	17,612	53,606	44,771	6,313	2,521	53,606
11	36,220	17,478	53,698	45,736	5,359	2,604	53,698
12	36,844	17,990	54,834	46,695	5,373	2,765	54,834
13	37,381	17,300	54,681	46,528	5,316	2,837	54,681
14	37,118	17,081	54,199	46,202	5,190	2,807	54,199
15	37,321	16,950	54,271	46,044	5,398	2,829	54,271
16	36,838	16,538	53,376	45,114	5,343	2,919	53,376
17	36,471	16,249	52,720	44,633	5,090	2,996	52,720
18	36,220	15,804	52,024	44,155	4,810	3,058	52,024
19	35,724	15,092	50,816	42,629	5,138	3,049	50,816
20	34,104	14,003	48,106	40,946	4,234	2,926	48,106
21	32,974	13,278	46,252	39,616	3,845	2,792	46,252

注) ・「排出量」＝「計画収集量」＋「直接搬入量」＋「集団回収量」である。廃棄物処理法に基づく「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」においては、一般廃棄物の排出量を「計画収集量＋直接搬入量＋資源ごみの集団回収量」と定義している。

・「生活系ごみ」には「集団回収量」が含まれている。

・「集団回収量」の()内数値は「自家処理量」である。

・自家処理量は多くの市町村において、推計によるものと考えられる。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理（各年度版）」

3.5 1人1日当たりのごみ排出量の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P232

D

(単位: g/人・日) 負 荷

年 度	総人口 (万人)	生活系ごみ	事業系ごみ	合計	計画収集量	直接搬入量	集団回収量	合計
昭和 47 年度	10,585	—	—	—	714	236	153	1,102
48	10,820	—	—	—	731	251	148	1,130
49	11,057	—	—	—	657	231	104	993
50	11,238	—	—	—	681	250	97	1,028
51	11,379	—	—	—	683	210	86	978
52	11,428	—	—	—	721	206	69	996
53	11,529	—	—	—	744	219	63	1,026
54	11,664	—	—	—	765	225	58	1,048
55	11,743	—	—	—	747	222	57	1,025
56	11,814	—	—	—	769	164	56	989
57	11,896	—	—	—	784	185	56	1,024
58	11,973	—	—	—	775	155	49	979
59	12,044	—	—	—	787	148	44	979
60	12,127	—	—	—	799	139	13	951
61	12,200	—	—	—	815	150	10	975
62	12,219	—	—	—	853	151	13	1,017
63	12,265	—	—	—	887	161	12	1,061
平成元年度	12,314	—	—	—	926	157	15	1,098
2	12,353	—	—	—	943	150	22	1,115
3	12,415	—	—	—	926	168	31	1,125
4	12,459	—	—	—	927	153	40	1,119
5	12,496	—	—	—	943	139	42	1,124
6	12,519	800	334	1,134	959	128	47	1,134
7	12,535	806	332	1,138	961	127	51	1,138
8	12,580	809	343	1,152	970	129	54	1,152
9	12,614	806	347	1,153	975	124	55	1,153
10	12,643	780	382	1,162	970	137	55	1,162
11	12,654	782	377	1,159	988	116	56	1,159
12	12,673	797	389	1,185	1,010	116	60	1,185
13	12,701	806	373	1,180	1,004	115	61	1,180
14	12,730	799	368	1,167	994	112	60	1,167
15	12,751	800	363	1,163	987	116	61	1,163
16	12,761	791	355	1,146	969	115	63	1,146
17	12,771	782	349	1,131	958	109	64	1,131
18	12,778	777	339	1,115	947	103	66	1,115
19	12,749	766	323	1,089	914	110	65	1,089
20	12,753	733	301	1,033	880	91	63	1,033
21	12,743	709	285	994	852	83	60	994

注) ・人口については、各年度の10月1日現在の住民基本台帳人口に基づくが、一部は各年度末3月31日である。

・「集団回収量」は、昭和59年度までは「自家処理量」である。

・1人1日当たりごみ排出合計量 = (計画収集量 + 直接搬入量 + 集団回収量) ÷ 総人口 ÷ 365 (÷ 366)

・1人1日当たりごみ排出合計量 = (生活系ごみ + 事業系ごみ) ÷ 総人口 ÷ 365 (÷ 366)

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理 (各年度版)」

3.6 都道府県別ごみ処理の現状 (平成21年度実績) (その1)

都道府県	総人口	計画収集人口	ごみ総排出量						1人1日 当たりの 総排出量	自家 処理量	ごみ処理量				
			計画収集	直接搬入	集団回収量	合計					直接焼却	直接 最終処分	焼却以外の 中間処理量		
							生活系ごみ	事業系ごみ							
	[千人]	[千人]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	[グラム／ 人日]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	[千トン]	
北海道	5,546	5,540	1,700	250	149	2,100	1,446	653	1,037	3	1,170	241	588	223	
青森県	1,414	1,414	479	47	15	541	368	174	1,049	0	434	22	61	22	
岩手県	1,353	1,353	393	37	25	455	317	138	922	0	355	2	51	17	
宮城県	2,337	2,337	730	65	43	838	594	244	983	0	636	9	142	51	
秋田県	1,114	1,114	364	31	5	400	280	119	983	1	325	6	43	15	
山形県	1,182	1,182	322	36	35	392	286	107	909	3	306	3	40	14	
福島県	2,052	2,052	659	60	34	753	546	207	1,005	0	609	8	67	35	
茨城県	2,977	2,975	926	77	30	1,033	790	243	950	0	800	1	152	61	
栃木県	2,007	2,005	614	60	29	703	523	180	960	3	543	0	90	32	
群馬県	2,007	2,007	651	104	47	803	597	206	1,096	0	643	3	82	53	
埼玉県	7,115	7,115	2,185	141	141	2,467	1,905	562	950	0	1,870	2	284	97	
千葉県	6,144	6,144	1,959	135	146	2,240	1,651	588	999	1	1,662	6	286	126	
東京都	12,666	12,666	4,342	118	296	4,757	3,609	1,148	1,029	0	3,565	4	457	219	
神奈川県	8,905	8,905	2,625	157	344	3,126	2,400	726	962	0	2,305	13	323	80	
新潟県	2,399	2,399	799	90	40	929	649	280	1,061	0	660	17	112	42	
富山県	1,099	1,099	335	18	36	389	284	105	969	0	292	6	41	23	
石川県	1,165	1,165	370	48	13	431	284	147	1,013	0	258	17	121	2	
福井県	811	811	238	30	21	290	217	72	978	0	215	2	45	27	
山梨県	867	866	280	25	15	320	236	85	1,013	0	249	0	44	22	
長野県	2,173	2,173	616	56	27	699	506	193	881	8	496	8	75	19	
岐阜県	2,034	2,034	594	67	75	736	542	194	991	2	535	14	77	27	
静岡県	3,778	3,778	1,163	147	85	1,395	1,024	371	1,012	0	1,052	17	158	58	
愛知県	7,242	7,241	2,257	198	213	2,669	2,036	633	1,010	0	1,903	19	396	181	
三重県	1,863	1,863	587	67	26	680	503	177	1,000	1	416	37	149	24	
滋賀県	1,390	1,390	408	31	26	465	346	120	918	0	339	8	64	29	
京都府	2,639	2,636	740	139	61	941	552	389	977	1	732	25	122	58	
大阪府	8,687	8,687	3,099	200	243	3,541	2,056	1,484	1,117	0	2,998	2	276	130	
兵庫県	5,608	5,608	1,720	210	204	2,134	1,482	652	1,043	0	1,608	40	229	109	
奈良県	1,421	1,421	409	55	27	490	345	145	946	0	391	3	55	25	
和歌山県	1,037	1,036	297	80	11	388	281	107	1,025	0	311	5	52	9	
鳥取県	599	599	182	17	9	209	139	70	953	0	155	0	31	1	
島根県	728	726	192	43	2	238	172	66	895	1	161	7	57	19	
岡山県	1,954	1,954	561	78	53	693	478	215	971	0	554	15	55	19	
広島県	2,861	2,860	859	78	27	964	631	333	923	1	611	37	274	46	
山口県	1,467	1,467	470	92	17	580	400	180	1,083	0	409	23	91	23	
徳島県	798	798	256	13	10	279	216	63	958	1	214	0	38	18	
香川県	1,016	1,016	320	14	6	339	245	94	914	0	246	10	62	12	
愛媛県	1,463	1,463	406	77	12	495	376	119	927	0	364	15	86	27	
高知県	776	776	241	27	1	269	200	69	948	0	212	4	39	3	
福岡県	5,066	5,063	1,449	308	122	1,879	1,244	635	1,016	2	1,426	24	276	61	
佐賀県	862	862	243	23	8	273	202	71	869	0	224	0	34	8	
長崎県	1,458	1,457	413	68	24	505	352	153	949	0	410	16	49	7	
熊本県	1,840	1,840	513	48	21	583	404	179	868	1	439	3	108	13	
大分県	1,214	1,214	351	56	8	415	290	126	937	2	314	3	59	9	
宮崎県	1,155	1,155	374	45	3	422	275	147	1,001	0	292	3	77	3	
鹿児島県	1,733	1,732	513	60	5	578	415	163	914	0	443	16	95	22	
沖縄県	1,408	1,408	409	17	1	427	280	147	832	0	364	3	48	10	
合 計	127,429	127,406	39,616	3,845	2,792	46,252	32,974	13,278	994	31	34,517	717	6,162	2,134	

(注) ・人口については平成21年10月1日現在であるが、一部は平成22年3月31日である。

・減量処理率=(直接焼却+粗大ごみ処理施設+ごみ堆肥化施設+ごみ飼料化施設+メタン化施設+ごみ燃料化施設+その他の資源化等を行う施設+その他の施設+直接再資源化)÷ごみ処理量×100

・生活系ごみは、集団回収量を含む。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理 平成21年度版」

3.6 都道府県別ごみ処理の現状（平成21年度実績）（その2）

R
対 策

都道府県	ごみ処理量								減量 処理率	中間処理 後再生利 用量	リサイ クル率	最終処分量			
	焼却以外の中間処理量						直接 資源化量	合計				直接 最終処分	焼却残渣	処理残渣	合計
	ごみ堆肥化 施設	ごみ飼料化 施設	メタン化 施設	ごみ燃料化 施設	資源化等 を行う施設	その他の 施設									
北海道	41	0	12	32	242	37	33	2,033	88.1	262	20.4	241	140	87	469
青森県	0	0	0	0	39	0	9	526	95.9	46	12.9	22	55	8	84
岩手県	5	0	0	0	30	0	21	430	99.4	40	18.9	2	39	8	50
宮城県	1	0	0	0	87	2	8	794	98.9	97	17.7	9	85	9	102
秋田県	1	0	0	0	26	0	20	395	98.5	43	17.2	6	28	9	42
山形県	5	0	0	0	20	1	8	357	99.2	23	16.9	3	34	11	48
福島県	0	0	0	0	32	0	32	717	98.8	46	14.9	8	70	15	93
茨城県	1	0	0	54	34	2	53	1,005	99.9	107	18.4	1	89	19	109
栃木県	2	0	0	4	52	0	36	669	100.0	60	17.9	0	53	14	68
群馬県	1	0	0	8	20	1	28	756	99.6	46	15.1	3	76	17	97
埼玉県	3	0	0	2	178	3	176	2,331	99.9	279	24.1	1	120	37	159
千葉県	7	0	0	3	147	3	139	2,094	99.7	266	24.6	6	128	23	157
東京都	2	0	0	1	235	1	458	4,484	99.9	366	23.4	4	231	120	354
神奈川県	13	0	0	2	222	6	141	2,781	99.5	281	24.5	13	265	13	291
新潟県	5	3	0	0	61	1	83	872	98.1	92	23.6	17	64	13	94
富山県	0	0	0	8	11	0	13	353	98.3	31	20.5	6	27	11	43
石川県	0	0	0	67	49	2	24	420	95.8	29	15.2	17	37	10	65
福井県	0	0	0	0	18	0	7	268	99.4	26	18.8	2	25	4	30
山梨県	0	0	0	2	20	0	12	305	100.0	31	18.3	0	25	6	31
長野県	4	0	1	0	48	3	93	672	98.9	53	24.7	8	52	11	71
岐阜県	0	0	0	9	39	2	32	659	97.9	60	22.9	14	40	6	59
静岡県	0	0	0	30	67	3	83	1,310	98.7	133	21.6	17	82	14	113
愛知県	5	0	0	0	202	8	133	2,452	99.2	281	23.5	19	217	22	259
三重県	2	0	0	87	32	4	53	654	94.4	126	30.1	37	12	16	65
滋賀県	2	0	0	10	22	1	26	436	98.2	38	19.5	8	38	9	54
京都府	0	5	0	1	48	11	16	896	97.2	47	12.9	25	105	9	139
大阪府	0	0	0	0	146	0	21	3,298	99.9	154	11.8	2	505	13	519
兵庫県	12	0	0	23	82	2	52	1,929	97.9	114	17.4	40	233	40	313
奈良県	0	0	0	7	23	0	18	466	99.4	25	14.1	3	57	8	68
和歌山県	0	0	0	1	37	6	6	374	98.5	38	14.4	5	38	8	51
鳥取県	5	0	0	0	25	0	13	200	99.8	27	23.3	0	12	6	19
島根県	0	0	0	7	31	0	10	234	97.1	41	22.3	7	14	14	35
岡山県	0	0	0	0	35	1	15	639	97.6	112	26.0	15	34	8	57
広島県	1	0	0	128	98	1	15	936	96.1	189	23.9	37	54	20	111
山口県	0	0	0	15	52	0	39	562	95.9	109	28.4	23	30	10	63
徳島県	0	0	0	0	19	1	17	269	99.9	22	17.3	0	22	11	33
香川県	0	0	0	2	48	0	16	334	97.1	50	20.9	10	25	8	43
愛媛県	0	0	0	7	49	3	18	483	96.9	60	18.1	15	34	12	61
高知県	0	0	0	10	25	0	11	266	98.6	52	24.1	4	7	2	13
福岡県	4	0	1	126	82	2	117	1,844	98.7	202	22.4	24	162	29	216
佐賀県	1	0	0	0	24	0	8	266	99.9	31	17.0	0	16	4	21
長崎県	2	0	0	1	39	1	7	481	96.7	56	17.3	16	30	3	49
熊本県	4	0	0	39	53	0	17	568	99.4	67	18.0	3	57	10	70
大分県	1	0	5	5	35	5	28	404	99.2	49	20.6	3	27	7	37
宮崎県	5	0	0	0	54	14	49	420	99.4	39	21.5	3	32	15	50
鹿児島県	12	0	0	0	59	0	13	567	97.1	80	17.0	16	38	9	63
沖縄県	4	0	0	0	29	6	9	424	99.4	48	13.7	3	29	4	35
合 計	152	8	21	690	3,025	132	2,238	43,634	98.4	4,472	20.5	717	3,595	760	5,072

3.7 ごみ焼却施設整備状況の推移

ごみ焼却施設の炉型別施設数と処理能力の推移

年度	全連続式		准連続式		機械化バッチ式		固定バッチ式		合計	
	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)
昭和52年度	326	85,354	51	4,270	1,088	31,636	537	7,916	2,002	129,176
53	344	94,964	79	5,700	1,086	31,050	516	7,053	2,025	138,767
54	341	96,396	113	8,862	1,063	32,504	497	6,811	1,984	144,573
55	357	98,914	142	10,492	1,085	31,379	415	6,109	1,999	146,894
56	370	101,399	157	11,423	1,059	30,048	397	5,510	1,983	148,380
57	360	103,479	171	13,538	1,043	29,579	368	4,757	1,942	151,353
58	361	105,152	183	14,346	1,035	29,601	336	4,204	1,915	153,303
59	388	110,073	198	15,448	1,014	28,716	288	3,236	1,888	157,473
60	403	113,453	207	15,747	1,000	28,260	290	3,393	1,900	160,853
61	406	114,346	220	16,937	978	27,041	295	3,075	1,899	161,399
62	409	116,201	230	17,577	970	27,133	284	2,737	1,893	163,648
63	397	115,756	246	19,102	959	27,251	268	2,630	1,870	164,739
平成元年度	425	120,130	281	21,010	963	24,804	272	2,540	1,941	168,484
2	426	123,616	293	22,680	905	24,330	249	2,281	1,873	172,907
3	435	127,512	324	25,188	875	22,748	207	2,129	1,841	177,577
4	438	133,294	335	26,329	877	22,889	214	1,549	1,864	184,061
5	433	128,911	324	25,344	866	22,418	231	1,434	1,854	178,106
6	440	134,402	365	28,674	844	21,503	238	1,538	1,887	186,117
7	445	137,072	379	30,438	813	20,009	243	1,326	1,880	188,844
8	449	140,134	383	30,664	783	19,172	257	1,269	1,872	191,239
9	460	142,011	377	30,630	759	18,423	247	1,180	1,843	192,243
10	474	144,184	378	30,297	753	16,935	164	1,202	1,769	192,618
11	498	149,327	365	28,794	705	15,799	149	1,204	1,717	195,125
12	534	156,934	362	28,337	672	15,006	147	1,280	1,715	201,557
13	549	159,252	359	28,167	629	14,137	143	1,177	1,680	202,733
14	579	160,591	321	25,262	513	11,731	77	1,291	1,490	198,874
15	588	159,537	300	23,573	447	10,289	61	458	1,396	193,856
16	612	163,615	286	22,123	422	9,806	54	408	1,374	195,952
17	618	160,186	269	19,961	380	8,899	51	412	1,318	189,458
18	627	162,149	256	18,849	370	8,606	48	412	1,301	190,015
19	642	162,733	245	17,931	353	8,151	45	330	1,285	189,144
20	642	161,305	245	17,533	337	8,145	45	320	1,269	187,303
21	644	162,024	235	16,824	317	7,035	47	323	1,243	186,205

注) ・市町村・事務組合が設置した施設で、当該年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

・機械化バッチ式の数値は(バッチ式-固定バッチ式)により算出。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理（各年度版）」

ごみ焼却施設の発電の状況

年度	区分	発電施設数	総発電能力 (MW)	発電効率 (%)	総発電電力量 (GWh)
平成12年度		233	1,192	9.94	4,846
13		236	1,246	10.43	5,538
14		263	1,365	10.06	6,366
15		271	1,441	10.23	7,100
16		281	1,491	10.50	7,129
17		286	1,512	10.70	7,090
18		293	1,590	10.93	7,190
19		298	1,604	11.14	7,132
20		300	1,615	11.19	6,935
21		304	1,673	11.29	6,876

注) ・市町村・事務組合が設置した施設で、当該年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

・発電効率とは以下の式で示される。

$$\text{発電効率} [\%] = \frac{860 [\text{kcal/kWh}] \times \text{総発電電力量} [\text{kWh/年}]}{1,000 [\text{kg/t}] \times \text{ごみ焼却量} [\text{t/年}] \times \text{ごみ発熱量} [\text{kcal/kg}]}$$

本調査では標準ごみ質における仕様値、公称値等を調査した。ただし、仕様値等がない場合は実績値から算出した。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理（各年度版）」

3.8 都道府県別ごみ焼却施設の整備状況（平成21年度実績）

R
対 策

都道府県	全連続式		准連続式		機械化バッチ式		固定バッチ式		合計	
	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)
北海道	23	5,966	9	375	27	366	12	90	71	6,796
青森県	12	2,123	4	241	0	0	0	0	16	2,364
岩手県	12	1,973	3	130	5	138	1	15	21	2,256
宮城県	11	2,897	6	481	2	60	0	0	19	3,438
秋田県	8	1,228	8	508	1	20	0	0	17	1,756
山形県	9	1,396	0	0	0	0	0	0	9	1,396
福島県	11	2,206	9	700	4	103	1	3	25	3,012
茨城県	15	3,294	12	1,270	4	140	0	0	31	4,704
栃木県	12	2,215	6	492	0	0	1	50	19	2,757
群馬県	15	2,960	2	120	9	285	0	0	26	3,365
埼玉県	44	8,942	8	812	2	70	0	0	54	9,824
千葉県	36	7,646	13	1,123	2	68	0	0	51	8,837
東京都	40	16,901	0	0	9	92	2	7	51	17,000
神奈川県	28	12,991	6	441	2	50	0	0	36	13,482
新潟県	17	2,659	16	1,208	3	125	0	0	36	3,992
富山県	3	1,218	3	178	0	0	0	0	6	1,396
石川県	5	1,160	2	200	3	114	0	0	10	1,474
福井県	5	823	4	306	2	44	0	0	11	1,173
山梨県	5	1,064	0	0	7	255	0	0	12	1,319
長野県	9	1,627	8	690	10	291	1	2	28	2,610
岐阜県	16	2,361	3	160	10	140	1	3	30	2,663
静岡県	29	6,269	5	238	9	178	1	20	44	6,704
愛知県	41	10,852	2	150	2	25	0	0	45	11,027
三重県	9	1,770	0	0	17	433	1	16	27	2,219
滋賀県	8	1,029	3	400	2	118	0	0	13	1,547
京都府	12	3,466	7	486	5	113	0	0	24	4,065
大阪府	45	15,735	1	50	1	23	0	0	47	15,808
兵庫県	25	8,258	10	652	11	311	0	0	46	9,221
奈良県	8	1,730	7	352	12	233	0	0	27	2,315
和歌山県	5	1,071	8	558	11	215	0	0	24	1,844
鳥取県	4	774	1	60	10	137	0	0	15	971
島根県	6	788	1	52	5	66	1	10	13	916
岡山県	9	2,190	2	146	18	505	0	0	29	2,841
広島県	11	2,420	9	654	14	336	1	26	35	3,436
山口県	9	1,873	3	200	1	22	1	3	14	2,098
徳島県	6	774	4	222	7	187	4	22	21	1,205
香川県	6	1,330	2	110	0	0	0	0	8	1,440
愛媛県	8	1,555	4	199	11	170	3	3	26	1,927
高知県	5	1,100	1	120	4	69	2	34	12	1,323
福岡県	16	6,520	6	504	4	137	2	2	28	7,163
佐賀県	3	582	5	352	5	94	1	1	14	1,029
長崎県	10	1,561	5	395	17	247	0	0	32	2,203
熊本県	8	1,571	3	258	9	317	1	2	21	2,148
大分県	4	1,205	6	398	5	102	0	0	15	1,705
宮崎県	3	578	2	120	6	145	1	8	12	851
鹿児島県	11	1,983	9	317	15	290	3	3	38	2,592
沖縄県	7	1,393	7	396	14	203	6	4	34	1,996
合計	644	162,024	235	16,824	317	7,035	47	323	1,243	186,205

注) ・平成21年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

・機械化バッチ式の数値は（バッチ式－固定バッチ式）により算出した。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理 平成21年度版」

3.9 資源化等の施設の整備状況

資源化等の施設数と処理能力の推移

施設種類 年度	資源化等を行う施設												ごみ燃料化施設		その他の施設		合計	
	選別		圧縮・梱包		ごみ堆肥化		ごみ飼料化		メタン化		その他		施設設計		施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)
	施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)	施設数	処理能力 (t/日)				
昭和56年度	—	—	—	—	(15)	(412)	—	—	—	—	—	—	15	412	—	—	—	—
57	—	—	—	—	(20)	(424)	—	—	—	—	—	—	20	424	—	—	—	—
58	—	—	—	—	(23)	(389)	—	—	—	—	—	—	23	389	—	—	—	—
59	—	—	—	—	(28)	(598)	—	—	—	—	—	—	28	598	—	—	—	—
60	—	—	—	—	(36)	(868)	—	—	—	—	—	—	36	868	—	—	—	—
61	—	—	—	—	(39)	(866)	—	—	—	—	—	—	39	866	—	—	—	—
62	—	—	—	—	(29)	(632)	—	—	—	—	—	—	29	632	—	—	—	—
63	—	—	—	—	(29)	(583)	—	—	—	—	—	—	29	583	—	—	—	—
平成元年度	—	—	—	—	(29)	(599)	—	—	—	—	—	—	29	599	—	—	—	—
2	—	—	—	—	(26)	(549)	—	—	—	—	—	—	26	549	—	—	—	—
3	—	—	—	—	(29)	(566)	—	—	—	—	—	—	29	566	—	—	—	—
4	—	—	—	—	(28)	(531)	—	—	—	—	—	—	28	531	—	—	—	—
5	—	—	—	—	(32)	(597)	—	—	—	—	—	—	490	597	5	246	27	327
6	—	—	—	—	(31)	(568)	—	—	—	—	—	—	553	568	5	246	30	515
7	—	—	—	—	(32)	(573)	—	—	—	—	—	—	565	573	8	307	49	697
8	—	—	—	—	(34)	(596)	—	—	—	—	—	—	544	596	11	363	73	1711
9	—	—	—	—	(32)	(615)	—	—	—	—	—	—	592	11,439	14	576	94	2,164
10	—	—	—	—	(33)	(599)	—	—	—	—	—	—	753	14,526	23	936	17	293
11	—	—	—	—	(38)	(603)	—	—	—	—	—	—	813	15,379	30	1,310	29	558
12	—	—	—	—	(40)	(628)	—	—	—	—	—	—	882	16,488	32	1,513	35	685
13	—	—	—	—	(45)	(682)	—	—	—	—	—	—	938	17,139	38	1,768	46	1,036
14	—	—	—	—	(56)	(744)	—	—	—	—	—	—	1,005	18,209	47	2,764	60	1,591
15	—	—	—	—	(59)	(759)	—	—	—	—	—	—	1,044	19,603	54	3,058	61	1,716
16	—	—	—	—	(65)	(763)	—	—	—	—	—	—	1,081	19,646	57	3,532	67	1,714
17	804	17,650	799	17,040	86	1,347	4	83	6	184	126	2,771	1,044	21,266	60	3,424	63	2,111
18	841	20,226	828	17,214	94	1,335	2	37	8	233	135	3,038	1,085	23,652	65	3,466	68	2,258
19	859	18,689	850	17,869	92	3,359	3	62	—	—	138	3,618	1,088	24,155	67	3,577	56	2,236
20	873	19,097	862	18,252	98	3,447	3	214	—	—	140	3,463	1,106	24,699	67	3,425	57	2,313
21	880	18,521	860	17,461	101	3,440	1	33	—	—	145	3,675	1,100	23,866	70	3,662	56	2,311

注) ・市町村・事務組合が設置した施設で、当該年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。
 ・「資源化等を行う施設」とは、不燃ごみの選別施設、圧縮梱包施設等の施設（前処理を行うための処理施設や、最終処分場の敷地内に併設されている施設を含む）、可燃ごみ・生ごみのごみ堆肥化施設、ごみ飼料化施設、メタン化施設で「粗大ごみ処理施設」、「ごみ燃料化施設」以外の施設をいう。
 ・平成9年度以前においては、①資源ごみとして収集したごみの選別・資源化施設以外の施設、②ごみの固形燃料化施設以外の施設と、①または②を重複回答している施設を「その他」として分類していたが、平成10年度実態調査より、資源化等を目的とせず埋立処分のため破碎・減容化を行う施設を、「その他」の施設とした。
 ・平成17年度より「資源化等を行う施設」を選別、圧縮・梱包、ごみ堆肥化、ごみ飼料化、メタン化、その他に分類し、高速堆肥化施設を「資源化等を行う施設」に含めることとした。ごみ堆肥化欄の（ ）内は高速堆肥化施設のみの数値であり、施設設計の内数である。
 ・平成19年度よりメタン化施設は、「ごみ燃料化施設」に含めることとした。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理（各年度版）」

粗大ごみ処理施設の施設数と処理能力の推移

方式 年度	併用		破碎		圧縮		合計	
	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)
昭和56年度							417	17,385
57							440	17,279
58							471	19,472
59							494	20,291
60							538	21,162
61							541	22,693
62							556	23,279
63							594	24,041
平成元年度							612	24,814
2							638	25,724
3							588	23,674
4							610	24,462
5							597	23,445
6							632	25,050
7							654	25,717
8							670	26,281
9	412	16,839	210	8,339	58	1,276	680	26,454
10	429	17,201	203	8,728	54	1,071	686	27,000
11	429	16,928	200	8,375	51	1,149	680	26,452
12	441	17,181	201	8,201	53	1,226	695	26,608
13	439	17,038	202	8,702	57	1,611	698	27,350
14	436	16,695	210	8,804	50	1,331	696	26,830
15	434	16,644	210	8,413	44	1,388	688	26,445
16	426	16,435	225	9,023	42	1,045	693	26,503
17	413	16,247	226	8,885	41	954	680	26,087
18	391	15,410	251	9,303	39	1,076	681	25,789
19	390	14,852	247	9,294	39	1,074	676	25,219
20	376	13,918	245	9,746	41	1,118	662	24,782
21	368	13,261	250	10,217	43	1,170	661	24,648

注) ・粗大ごみ処理施設とは、粗大ごみを対象に破碎・圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設である。
 ・市町村・事務組合が設置した施設で、当該年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。
 ・「破碎」：可燃性粗大ごみを破碎し焼却し得るよう処理する施設。「圧縮」：不燃性粗大ごみを破碎・圧縮する施設。
 ・「併用」：可燃性及び不燃性の粗大ごみを破碎（粉碎）する施設。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理（各年度版）」

3.10 都道府県別資源化等の施設の整備状況（平成21年度実績）

R

対策

施設 都道府県	資源化等を行う施設		ごみ燃料化施設		その他の施設		合計		保管施設	
	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	保管面積 (m ²)
北海道	112	1,268	5	287	9	282	126	1,837	100	61,444
青森県	6	359	0	0	0	0	6	359	12	7,520
岩手県	22	242	0	0	1	40	23	282	25	7,403
宮城県	19	334	0	0	0	0	19	334	19	5,367
秋田県	16	274	0	0	0	0	16	274	10	6,500
山形県	11	2,382	1	0	1	52	13	2,434	7	1,384
福島県	28	364	1	6	1	5	30	376	26	16,632
茨城県	24	371	3	322	1	3	28	696	39	17,204
栃木県	16	319	1	0	1	58	18	377	10	3,294
群馬県	15	213	4	81	0	0	19	294	17	4,521
埼玉県	45	1,046	0	0	1	4	46	1,050	42	13,201
千葉県	20	772	0	0	2	25	22	797	32	36,793
東京都	38	3,812	0	0	2	35	40	3,847	10	6,258
神奈川県	26	816	0	0	1	150	27	966	26	14,221
新潟県	11	374	0	0	1	10	12	384	12	3,880
富山県	5	81	1	28	0	0	6	109	9	3,506
石川県	13	218	5	367	2	10	20	595	8	15,667
福井県	10	174	0	0	0	0	10	174	14	6,842
山梨県	6	85	1	10	0	0	7	95	3	1,759
長野県	28	600	1	7	1	20	30	627	33	32,495
岐阜県	31	348	1	90	1	4	33	442	25	34,759
静岡県	25	311	1	150	0	0	26	461	34	28,920
愛知県	40	762	3	21	1	30	44	813	31	27,418
三重県	39	635	7	485	4	36	50	1,156	27	10,119
滋賀県	20	180	1	22	1	8	22	210	15	6,031
京都府	16	402	2	55	2	20	20	477	23	9,202
大阪府	21	375	0	0	0	0	21	375	26	15,631
兵庫県	43	492	3	57	2	19	48	568	33	11,431
奈良県	17	133	1	35	2	126	20	294	23	9,312
和歌山県	15	169	2	36	1	5	18	210	12	6,359
鳥取県	4	178	0	0	0	0	4	178	4	1,663
島根県	22	246	1	30	2	60	25	336	14	2,786
岡山県	29	239	0	0	0	0	29	239	34	8,855
広島県	32	621	7	550	0	0	39	1,171	36	14,817
山口県	32	501	3	76	1	3	36	580	29	16,394
徳島県	13	111	0	0	2	60	15	171	22	7,157
香川県	14	219	0	0	0	0	14	219	11	8,029
愛媛県	35	1,023	2	34	1	8	38	1,065	18	7,473
高知県	19	178	2	59	0	0	21	237	30	15,241
福岡県	30	725	6	608	4	1,062	40	2,395	13	5,132
佐賀県	20	158	1	1	1	5	22	164	16	10,606
長崎県	18	222	0	0	2	27	20	249	30	6,863
熊本県	30	371	2	133	0	0	32	504	19	11,409
大分県	13	319	2	112	1	32	16	463	13	5,444
宮崎県	12	261	0	0	2	103	14	364	16	6,574
鹿児島県	25	299	0	0	2	10	27	309	21	7,963
沖縄県	14	283	0	0	0	0	14	283	19	27,047
合計	1,100	23,866	70	3,662	56	2,311	1,226	29,839	1,048	588,524

注）・平成21年度内に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理 平成21年度版」

3.11 粗大ごみ処理施設の整備状況の推移

(能力：t／日) 対 策

年度	併 用		破 砕		圧 縮		合 計	
	施設数	能 力	施設数	能 力	施設数	能 力	施設数	能 力
昭和 53 年度	127	6,386	142	6,948	82	1,892	351	15,226
54	106	5,885	165	8,468	52	1,836	323	16,189
55	141	7,529	206	7,716	57	1,540	404	16,785
56	149	7,827	211	8,159	57	1,399	417	17,385
57	165	8,011	222	8,247	53	1,021	440	17,279
58	175	8,413	239	9,907	57	1,152	471	19,472
59	170	8,125	258	10,833	66	1,333	494	20,291
60	187	8,712	285	11,107	66	1,343	538	21,162
61	230	10,865	241	10,372	70	1,456	541	22,693
62	259	11,953	227	9,853	70	1,473	556	23,279
63	282	12,485	233	9,875	79	1,681	594	24,041
平成元年度	292	12,952	247	10,167	73	1,695	612	24,814
2	333	14,413	241	9,802	64	1,509	638	25,724
3	295	12,653	240	9,778	53	1,243	588	23,674
4	337	14,529	217	8,674	56	1,259	610	24,462
5	314	12,977	233	9,355	50	1,113	597	23,445
6	354	14,518	228	9,436	50	1,096	632	25,050
7	372	15,541	228	9,020	54	1,156	654	25,717
8	397	16,350	218	8,773	55	1,159	670	26,281
9	412	16,839	210	8,339	58	1,276	680	26,454
10	429	17,201	203	8,728	54	1,071	686	27,000
11	429	16,928	200	8,375	51	1,149	680	26,452
12	441	17,181	201	8,201	53	1,226	695	26,608
13	439	17,038	202	8,702	57	1,611	698	27,350
14	436	16,695	210	8,804	50	1,331	696	26,830
15	434	16,644	210	8,413	44	1,388	688	26,445
16	426	16,435	225	9,023	42	1,045	693	26,503
17	413	16,247	228	8,900	41	954	682	26,101
18	391	15,410	251	9,303	39	1,076	681	25,789
19	390	14,852	247	9,294	39	1,074	676	25,219
20	376	13,918	245	9,746	41	1,118	662	24,782
21	368	13,261	250	10,217	43	1,170	661	24,648

注) ・粗大ごみ処理施設とは、粗大ごみを対象に破砕・圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設である。
 ・市町村・事務組合が設置する施設で、当該年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。
 ・「破砕」：可燃性粗大ごみを破砕し焼却し得るように処理する施設
 「圧縮」：不燃性粗大ごみを破砕・圧縮する施設
 「併用」：可燃性及び不燃性の粗大ごみを破砕（粉碎）する施設

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理（各年度版）」

3.12 都道府県別粗大ごみ処理施設の整備状況（平成21年度実績）

R
対 策

処理方式 都道府県			併用		破砕		圧縮		合計	
			施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)	施設数	処理能力 (トン/日)
北海道			27	1,139	22	386	1	4	50	1,529
青森県			5	240	0	0	1	7	6	247
岩手県			9	253	5	80	1	50	15	383
宮城県			11	470	2	170	0	0	13	640
秋田県			7	167	5	108	0	0	12	275
山形県			3	142	2	25	1	35	6	202
福島県			9	266	5	210	0	0	14	476
茨城県			19	708	3	105	3	95	25	908
栃木県			9	290	3	57	0	0	12	348
群馬県			13	535	0	0	1	20	14	555
埼玉県			20	878	9	298	3	100	32	1,276
千葉県			16	670	7	355	3	208	26	1,233
東京都			14	543	8	842	4	176	26	1,561
神奈川県			14	597	16	858	1	12	31	1,467
新潟県			15	423	6	111	1	30	22	564
富山県			1	9	3	90	1	80	5	179
石川県			2	14	1	5	0	0	3	19
福井県			2	55	4	160	0	0	6	215
山梨県			4	135	1	40	0	0	5	175
長野県			6	163	1	3	0	0	7	166
岐阜県			5	200	2	150	2	33	9	383
静岡県			10	452	9	224	2	15	21	692
愛知県			12	594	10	638	1	20	23	1,252
三重県			3	44	11	489	0	0	14	533
滋賀県			7	257	6	139	0	0	13	396
京都府			3	125	5	580	0	0	8	705
大阪府			12	828	14	819	1	22	27	1,669
兵庫県			16	702	14	961	0	0	30	1,663
奈良県			9	225	5	138	1	9	15	372
和歌山県			0	0	2	105	2	11	4	116
鳥取県			0	0	0	0	1	45	1	45
島根県			8	149	3	89	2	11	13	249
岡山県			6	214	5	131	1	5	12	350
広島県			8	243	6	158	1	50	15	451
山口県			4	74	9	245	0	0	13	319
徳島県			6	137	2	43	0	0	8	180
香川県			2	130	0	0	0	0	2	130
愛媛県			4	122	6	205	0	0	10	327
高知県			4	36	1	5	1	3	6	44
福岡県			8	214	13	854	2	43	23	1,111
佐賀県			6	161	0	0	0	0	6	161
長崎県			3	180	0	0	0	0	3	180
熊本県			5	78	9	143	0	0	14	221
大分県			4	99	1	15	0	0	5	114
宮崎県			2	45	2	15	0	0	4	60
鹿児島県			11	199	7	81	1	5	19	286
沖縄県			4	54	5	88	4	81	13	223
合 計			368	13,261	250	10,217	43	1,170	661	24,648

注）・平成21年度内に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理 平成21年度版」

3.13 ごみの最終処分全体容量の推移

年度	山間		海面		水面		平地	
	施設数	全体容量 (千 m ³)	施設数	全体容量 (千 m ³)	施設数	全体容量 (千 m ³)	施設数	全体容量 (千 m ³)
昭和 59 年度	1,633		37		38		731	
60	1,630		38		42		721	
61	1,629		36		39		707	
62	1,637		31		35		692	
63	1,628		35		34		676	
平成元年度	1,601		34		31		668	
2	1,617		33		33		653	
3	1,567		31		29		623	
4	1,639	269,679	33	101,103	29	2,880	662	62,044
5	1,621	273,033	32	101,818	26	2,560	642	59,862
6	1,675	289,180	31	101,808	26	3,672	660	63,372
7	1,683	293,194	30	100,956	22	3,573	626	64,913
8	1,692	301,166	31	99,679	24	3,548	641	72,624
9	1,620	297,908	33	119,069	24	3,548	589	71,816
10	1,546	300,340	32	119,094	21	3,460	529	70,607
11	1,503	293,985	30	138,303	19	3,438	513	65,442
12	1,520	289,326	30	108,903	18	3,048	509	70,442
13	1,504	287,137	29	110,668	17	2,844	509	68,054
14	1,499	287,712	28	110,637	19	2,924	501	68,127
15	1,491	290,460	27	109,820	17	2,848	504	68,815
16	1,464	286,843	25	92,076	16	2,937	504	67,638
17	1,343	271,340	24	110,787	15	3,061	465	64,423
18	1,346	273,094	25	117,340	13	3,016	469	63,766
19	1,333	272,375	23	100,008	14	13,308	462	63,815
20	1,321	278,832	26	100,264	11	11,177	465	65,515
21	1,298	275,148	28	117,743	9	873	465	67,330

年度	合計		最終処分量 (千トン/年)	最終処分場 残余量 (億 m ³)	残余年数 (年)
	施設数	全体容量 (千 m ³)			
昭和 59 年度	2,439	403,062	16,196	1.74	8.8
60	2,431	410,096	16,048	1.96	10.0
61	2,411	429,895	16,020	2.07	10.6
62	2,395	423,858	16,486	1.95	9.7
63	2,373	414,278	16,897	1.71	8.3
平成元年度	2,334	424,535	17,008	1.67	8.0
2	2,336	415,622	16,809	1.57	7.6
3	2,250	420,219	16,379	1.57	7.8
4	2,363	435,705	15,296	1.54	8.2
5	2,321	437,273	14,959	1.49	8.1
6	2,392	458,032	14,142	1.51	8.7
7	2,361	462,636	13,602	1.42	8.5
8	2,388	477,017	13,093	1.59	9.9
9	2,266	492,341	12,008	1.72	11.7
10	2,128	493,501	11,350	1.78	12.8
11	2,065	501,168	10,869	1.72	12.9
12	2,077	471,719	10,514	1.65	12.8
13	2,059	468,702	9,949	1.60	13.2
14	2,047	469,400	9,030	1.53	13.8
15	2,039	471,943	8,452	1.45	14.0
16	2,009	449,493	8,093	1.38	14.0
17	1,847	449,611	7,328	1.33	14.8
18	1,853	457,217	6,809	1.30	15.6
19	1,832	449,507	6,349	1.22	15.7
20	1,823	455,788	5,531	1.22	18.0
21	1,800	461,095	5,072	1.16	18.7

注)・市町村・事務組合設置(東京都設置分を含む)の最終処分場で、当該年度に着工した施設を含む。

・残余年数とは、新しい最終処分場が整備されず、当該年度の最終処分量により埋立が行われた場合に、埋立処分を行える期間(年)であり、(当該年度末の残余容量)÷(当該年度の最終処分量÷埋立ごみ比重)により算出する。(埋立ごみ比重は、0.8163 とする。)

・平成 17 年度において航空測量等により修正された残余容量のうち、増量分(7,737 千 m³)を平成 16 年度以前のデータに上乗せし、各年度の残余容量及び残余年数を算出した。

・当該年度に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理」(各年度版)

3.14 都道府県別最終処分場(市町村・事務組合設置分)の整備状況 (平成21年度実績)

R

対 策

処理方式 都道府県	山 間				海 面				水 面	
	施設数	埋立面積 (千 m ²)	全体容量 (千 m ³)	残余容量 (千 m ³)	施設数	埋立面積 (千 m ²)	全体容量 (千 m ³)	残余容量 (千 m ³)	施設数	埋立面積 (千 m ²)
北海道	130	4,677	40,640	6,413	0	0	0	0	0	0
青森県	44	1,136	9,742	2,463	0	0	0	0	0	0
岩手県	32	599	4,009	1,280	0	0	0	0	0	0
宮城県	33	860	9,821	5,830	0	0	0	0	0	0
秋田県	53	943	7,329	1,291	0	0	0	0	0	0
山形県	8	392	2,033	543	0	0	0	0	0	0
福島県	41	753	6,666	1,498	0	0	0	0	0	0
茨城県	10	247	1,709	331	0	0	0	0	0	0
栃木県	7	162	1,498	506	0	0	0	0	0	0
群馬県	19	367	2,989	848	0	0	0	0	0	0
埼玉県	8	117	965	285	0	0	0	0	0	0
千葉県	36	814	6,664	1,582	2	194	1,660	3	0	0
東京都	20	465	7,919	1,594	2	3,600	73,420	23,710	0	0
神奈川県	23	306	3,274	605	3	632	9,857	2,584	0	0
新潟県	28	518	5,716	565	0	0	0	0	0	0
富山県	12	208	2,222	727	0	0	0	0	0	0
石川県	21	636	7,674	2,345	0	0	0	0	0	0
福井県	16	187	1,230	578	1	10	56	30	0	0
山梨県	1	12	48	0	0	0	0	0	0	0
長野県	69	608	3,881	1,048	0	0	0	0	0	0
岐阜県	45	738	7,588	2,067	0	0	0	0	3	29
静岡県	58	757	6,638	1,382	1	20	246	27	0	0
愛知県	38	1,007	10,796	2,121	1	2	8	0	0	0
三重県	36	751	7,424	1,721	0	0	0	0	0	0
滋賀県	17	206	1,697	301	0	0	0	0	3	132
京都府	34	773	9,005	4,280	0	0	0	0	0	0
大阪府	6	234	2,149	390	1	731	11,690	35	0	0
兵庫県	32	1,870	33,999	9,166	1	14	43	14	0	0
奈良県	10	245	2,097	762	0	0	0	0	0	0
和歌山県	17	267	1,751	475	0	0	0	0	0	0
鳥取県	2	77	971	288	0	0	0	0	0	0
島根県	35	358	2,452	809	0	0	0	0	0	0
岡山県	40	652	4,858	1,117	0	0	0	0	0	0
広島県	24	493	5,798	2,106	1	184	1,003	0	0	0
山口県	35	304	2,540	560	5	218	1,666	398	3	74
徳島県	11	58	306	91	1	20	87	21	0	0
香川県	21	316	2,681	611	0	0	0	0	0	0
愛媛県	27	466	3,717	988	2	24	363	360	0	0
高知県	24	234	1,882	657	0	0	0	0	0	0
福岡県	24	741	9,807	4,830	2	1,474	17,442	2,954	0	0
佐賀県	12	126	674	232	0	0	0	0	0	0
長崎県	31	592	6,498	2,321	2	25	70	10	0	0
熊本県	16	386	4,187	1,600	2	7	24	3	0	0
大分県	13	543	5,506	1,159	0	0	0	0	0	0
宮崎県	17	415	3,861	733	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	56	796	9,794	1,909	0	0	0	0	0	0
沖縄県	6	58	444	208	1	13	107	82	0	0
合 計	1,298	27,467	275,148	73,214	28	7,168	117,743	30,232	9	235

注) ・平成21年度内に着工した施設及び休止施設を含み、廃止施設を除く。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 「日本の廃棄物処理 平成21年度版」

水 面 (つづき)		平 地				合 計			
全体容量 (千 m ³)	残余容量 (千 m ³)	施設数	埋立面積 (千 m ²)	全体容量 (千 m ³)	残余容量 (千 m ³)	施設数	埋立面積 (千 m ²)	全体容量 (千 m ³)	残余容量 (千 m ³)
0	0	51	3,040	21,580	3,530	181	7,717	62,219	9,943
0	0	9	147	767	221	53	1,283	10,510	2,684
0	0	1	11	69	15	33	610	4,078	1,295
0	0	0	0	0	0	33	860	9,821	5,830
0	0	17	365	1,274	428	70	1,309	8,603	1,720
0	0	4	115	698	255	12	507	2,731	798
0	0	9	166	909	316	50	920	7,575	1,814
0	0	6	96	669	368	16	343	2,378	699
0	0	6	85	430	118	13	246	1,928	624
0	0	11	189	1,032	430	30	555	4,021	1,278
0	0	37	496	2,569	776	45	613	3,533	1,061
0	0	22	359	2,052	285	60	1,367	10,376	1,870
0	0	1	65	639	73	23	4,130	81,978	25,377
0	0	8	605	8,533	877	34	1,543	21,664	4,066
0	0	29	381	1,785	416	57	899	7,501	982
0	0	0	0	0	0	12	208	2,222	727
0	0	0	0	0	0	21	636	7,674	2,345
0	0	2	10	39	1	19	207	1,325	609
0	0	3	41	197	0	4	53	245	0
0	0	29	218	1,256	278	98	826	5,136	1,326
90	60	28	256	1,172	217	76	1,023	8,850	2,344
0	0	18	240	889	219	77	1,017	7,774	1,627
0	0	42	1,067	7,958	645	81	2,077	18,762	2,766
0	0	7	108	419	65	43	859	7,843	1,786
443	6	12	303	1,422	234	32	642	3,561	542
0	0	1	38	318	73	35	811	9,323	4,352
0	0	4	72	352	128	11	1,038	14,191	553
0	0	11	226	1,989	548	44	2,110	36,031	9,728
0	0	1	27	264	0	11	272	2,361	762
0	0	0	0	0	0	17	267	1,751	475
0	0	1	18	56	25	3	95	1,027	313
0	0	4	32	91	55	39	390	2,543	864
0	0	10	263	871	68	50	915	5,729	1,184
0	0	5	293	2,289	435	30	970	9,090	2,541
340	107	6	181	740	106	49	777	5,286	1,171
0	0	9	92	529	0	21	170	922	111
0	0	2	110	320	18	23	426	3,001	629
0	0	1	2	5	0	30	492	4,085	1,348
0	0	5	14	45	12	29	247	1,927	669
0	0	9	75	365	142	35	2,291	27,614	7,926
0	0	4	168	522	150	16	293	1,196	382
0	0	15	70	266	115	48	687	6,834	2,446
0	0	3	54	221	113	21	447	4,433	1,716
0	0	2	65	251	34	15	609	5,757	1,193
0	0	5	49	230	90	22	464	4,091	824
0	0	4	88	293	47	60	884	10,087	1,956
0	0	11	128	956	497	18	199	1,507	787
873	173	465	10,431	67,330	12,424	1,800	45,301	461,095	116,044

3.15 ごみ処理事業経費の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P232

R

(単位：百万円／年)

対 策

年度 区分			12 年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
			総人口（千人）										
歳入 （市町村分）	合計		2,049,820	2,120,032	1,975,961	1,750,387	1,709,195	1,683,421	1,862,654	1,859,902	1,823,476	1,832,022	
	一般財源		1,483,604	1,497,631	1,480,046	1,411,268	1,353,531	1,357,926	1,350,754	1,345,236	1,343,986	1,340,785	
	特定財源	国庫支出金	114,969	131,508	53,354	37,276	50,178	31,033	56,650	46,752	37,099	47,880	
		都道府県支出金	10,377	9,410	7,971	6,072	8,448	5,462	5,406	5,370	5,068	6,651	
		使用料・手数料	123,304	131,418	136,731	144,119	152,860	166,229	231,114	234,965	235,077	230,928	
		地方債	274,990	292,861	235,627	91,539	76,539	61,551	125,950	107,184	85,012	99,293	
		その他	42,576	57,205	62,234	60,113	67,640	61,220	92,781	120,395	117,234	106,484	
		小計	566,216	622,401	495,915	339,119	355,665	325,495	511,900	514,666	479,490	491,236	
		ごみ処理事業経費		2,370,775	2,602,864	2,395,621	1,960,037	1,934,330	1,902,500	1,862,654	1,859,902	1,816,944	1,825,588
歳出 （市町村及び組合の合計）	建設改良費	工事費	収集運搬施設	－	－	－	－	－	26,182	3,130	1,873	3,037	
			中間処理施設	671,634	861,391	654,322	260,994	214,516	207,294	164,470	177,530	153,068	173,406
			最終処分場	82,019	79,370	80,074	62,110	71,692	62,040	42,114	23,966	17,096	19,356
			その他	15,371	17,907	23,874	12,844	12,117	10,276	7,302	4,777	4,230	5,071
		調査費	8,858	10,229	7,484	6,104	3,450	2,796	4,277	3,188	3,430	3,356	
		小計	777,882	968,896	765,754	342,052	301,774	279,610	244,344	212,591	179,696	204,227	
		（参考）組合分担金		46,594	54,481	54,381	37,009	38,136	31,318	24,852	24,967	27,357	24,848
	処理及び維持管理費等	人件費		622,474	610,407	588,769	561,777	550,043	534,988	522,187	519,282	495,676	473,014
		処理費	収集運搬	79,725	81,568	79,309	77,212	78,861	75,538	67,048	71,688	65,967	63,975
			中間処理	247,381	263,008	269,099	277,061	283,153	277,656	277,683	284,230	285,512	273,069
			最終処分	43,692	40,569	42,994	36,770	36,140	28,825	29,817	31,756	34,624	33,288
		車両等購入費		13,916	11,749	11,902	10,105	7,702	8,016	7,329	5,934	6,792	7,959
		委託費	収集運搬	－	－	－	－	－	268,980	277,128	279,929	292,206	300,504
			中間処理	－	－	－	－	－	238,779	254,516	264,068	279,650	287,098
			最終処分	－	－	－	－	－	47,949	48,543	52,948	46,911	44,140
			その他	－	－	－	－	－	29,053	22,999	25,167	21,386	21,393
		委託費計		468,879	488,225	504,265	529,341	545,482	584,761	603,186	622,113	640,152	653,134
		その他		49,132	50,929	45,193	43,950	43,210	－	－	－	－	－
		調査研究費		－	－	－	－	－	3,918	1,575	1,222	1,426	1,167
小計		1,525,199	1,546,454	1,541,531	1,536,216	1,544,591	1,513,702	1,508,825	1,536,223	1,530,149	1,505,606		
（参考）組合分担金		264,468	271,315	277,943	285,904	272,923	250,682	241,279	243,117	247,728	249,676		
その他		67,694	87,514	88,336	81,769	87,964	106,392	109,485	111,088	107,100	115,756		
1人当たりのごみ事業経費 （円／人年）			18,700	20,500	18,800	15,400	15,200	14,900	14,600	14,600	14,200	14,300	

注）・人口については各年度の10月1日現在であるが、一部は各年度末3月31日である。

・組合分担金とは、一部事務組合を構成する市町村の一部事務組合に対する負担金であり、一部事務組合の処理事業経費に充てられるため、計には含んでいない。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 「日本の廃棄物処理（各年度版）」

3.16 廃棄物処理事業経費(歳出)の推移

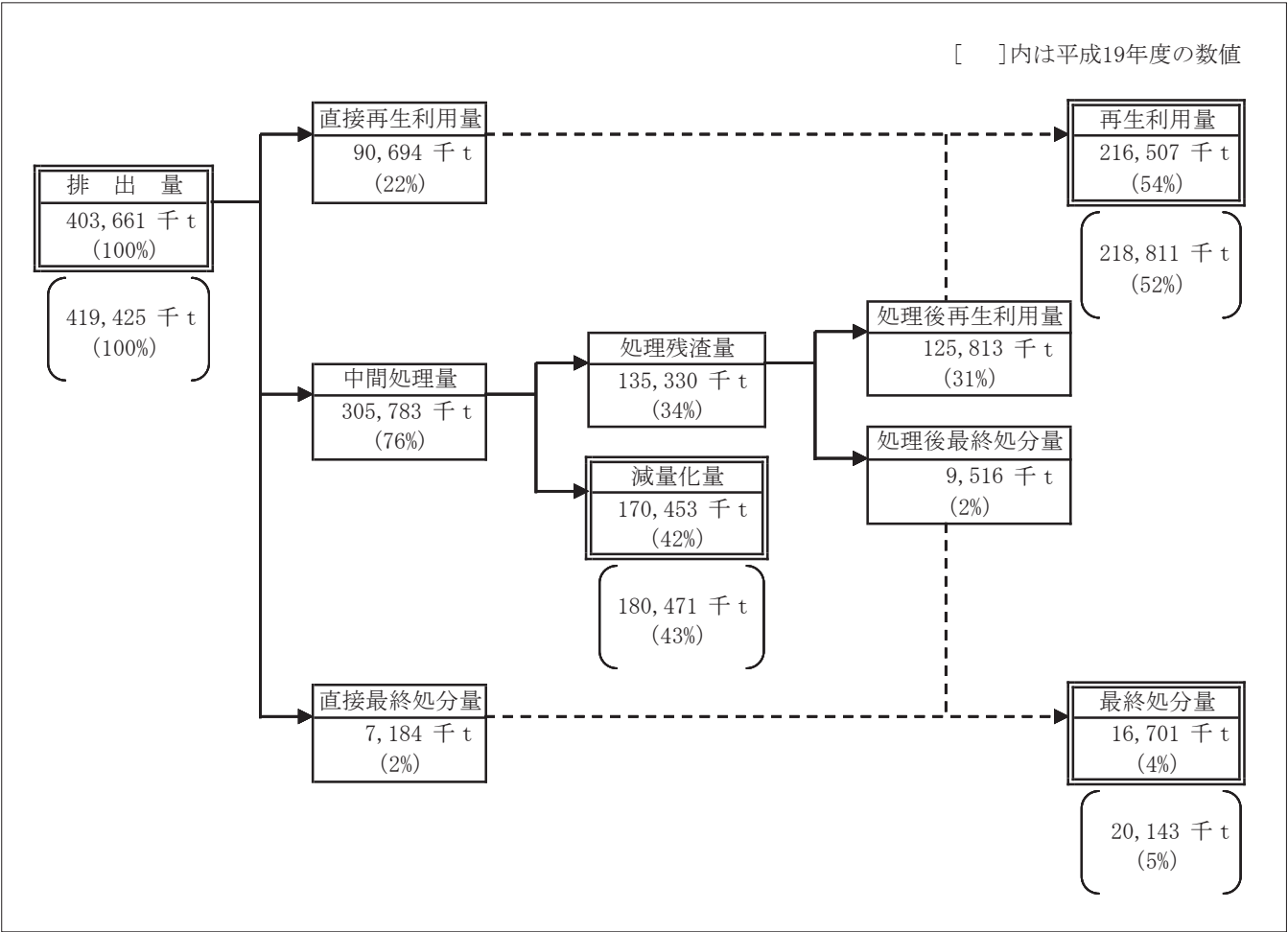
(単位：億円)														対 策
年度	昭和 58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6	7	8
廃棄物処理経費 歳出	13,075	13,213	13,545	13,926	14,427	14,493	16,190	17,563	19,986	22,663	27,404	26,269	26,542	26,990
年度	平成 9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
廃棄物処理経費 歳出	26,654	26,694	26,519	27,381	29,464	27,309	22,746	22,450	22,161	21,344	21,060	20,557	20,572	

注) ・廃棄物処理事業経費＝ごみ処理事業経費＋し尿処理事業経費
出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課「日本の廃棄物処理」(各年度版)

3.17 産業廃棄物の処理フロー (平成20年度実績)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P220

D R
負 荷 対 策



* 各項目量は、四捨五入してあるため、収支が合わない場合がある。

3.18 産業廃棄物の業種別排出量（その1）

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P220～221

D
負 荷

業 種	昭和 50 年度		55 年度		60 年度		平成 2 年度		3 年度		4 年度	
	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)
農 業	41,319	17.5	49,913	17.1	62,690	20.1	77,390	19.6	77,495	19.5	76,642	19.0
林 業	—	—	—	—	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
漁 業	—	—	—	—	12	0.0	61	0.0	234	0.1	64	0.0
鉱 業	12,527	5.3	37,006	12.7	26,017	8.3	34,000	8.6	34,802	8.7	26,541	6.6
建 設 業	33,871	14.3	30,416	10.4	57,481	18.4	71,139	18.0	77,105	19.4	85,715	21.2
製 造 業	135,707	57.4	159,773	54.7	132,324	42.4	150,388	38.1	143,711	36.1	141,000	34.9
食料品製造業	8,962	3.8	13,697	4.7	12,093	3.9	11,862	3.0	11,500	2.9	12,027	3.0
飲料・たばこ・飼料製造業							4,621	1.2	4,828	1.2	5,514	1.4
繊維工業	6,435	2.7	4,658	1.6	2,629	0.8	1,907	0.5	2,202	0.6	2,084	0.5
衣服・その他の繊維製品	—	—	76	0.0	115	0.0	137	0.0	181	0.0	225	0.1
木材・木製品製造業	4,879	2.1	4,919	1.7	4,034	1.3	3,439	0.9	3,460	0.9	3,665	0.9
家具・装備品製造業	825	0.3	886	0.3	425	0.1	477	0.1	497	0.1	604	0.1
パルプ・紙・紙加工品製造業	9,947	4.2	13,628	4.7	12,800	4.1	27,502	7.0	21,213	5.3	27,208	6.7
印刷・関連連業	620	0.3	1,033	0.4	870	0.3	745	0.2	483	0.1	722	0.2
化学工業	6,875	2.9	10,594	3.6	10,364	3.3	12,624	3.2	11,949	3.0	11,414	2.8
石油製品・石炭製品製造業	4,396	1.9	1,014	0.3	2,482	0.8	1,017	0.3	1,158	0.3	1,096	0.3
プラスチック製品製造業	—	—	—	—	—	—	629	0.2	767	0.2	829	0.2
ゴム製品製造業	162	0.1	195	0.1	290	0.1	271	0.1	318	0.1	336	0.1
なめし皮・同製品・毛皮製造業	—	—	195	0.1	263	0.1	153	0.0	174	0.0	151	0.0
窯業・土石製品製造業	12,660	5.4	18,452	6.3	17,941	5.7	17,492	4.4	17,566	4.4	17,025	4.2
鉄鋼業	64,142	27.1	65,284	22.3	50,098	16.0	48,561	12.3	48,346	12.1	38,443	9.5
非鉄金属製造業	4,550	1.9	9,635	3.3	2,150	0.7	4,196	1.1	4,249	1.1	4,131	1.0
金属製品製造業	2,506	1.1	4,407	1.5	4,452	1.4	4,835	1.2	4,841	1.2	4,547	1.1
一般機械器具製造業	2,155	0.9	2,571	0.9	2,152	0.7	1,750	0.4	1,781	0.4	1,579	0.4
電気機械器具製造業、 情報通信機械器具製造業 電子部品・デバイス製造業	1,089	0.5	3,115	1.1	3,811	1.2	3,737	0.9	3,870	1.0	4,282	1.1
輸送用機械器具製造業	4,284	1.8	4,573	1.6	4,450	1.4	3,848	1.0	3,746	0.9	4,537	1.1
精密機械器具製造業	139	0.1	217	0.1	177	0.1	230	0.1	239	0.1	199	0.0
武器製造業	—	—	26	0.0	—	—	35	0.0	—	—	—	—
その他の製造業	1,081	0.5	599	0.2	729	0.2	320	0.1	343	0.1	382	0.1
電気・ガス・熱供給業・水道業	5,189	2.2	8,301	2.8	27,748	8.9	54,983	13.9	57,789	14.5	65,456	16.2
情報通信業、運輸業	457	0.2	1,252	0.4	582	0.2	512	0.1	946	0.2	1,562	0.4
卸売・小売業、飲食店・宿泊業	5,959	2.5	3,830	1.3	3,441	1.1	4,054	1.0	3,882	1.0	3,534	0.9
医療・福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
教育、学習支援、複合サービス業、サービス業	1,413	0.6	1,820	0.6	1,476	0.5	2,198	0.6	1,894	0.5	2,143	0.5
公 務	—	—	—	—	500	0.2	12	0.0	89	0.0	820	0.0
合 計	236,442	100.0	292,311	100.0	312,271	100.0	394,736	100.0	397,949	100.0	403,480	100.0

*各業種の産業廃棄物排出量は四捨五入してあるため、合算した値は合計値と異なる場合がある。

*日本標準産業分類の改訂に伴い、旧産業分類と相違する業種区分については産業活動指標等から当該業種の排出量を推計した。

5年度		6年度		7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度	
排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)
75,761	19.1	74,878	18.5	73,336	18.6	72,517	17.9	93,995	22.7	92,973	22.8	91,855	23.0	90,804	22.4	90,430	22.6
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40	0.0	71	0.0	68	0.0	58	0.0	43	0.0	42	0.0	28	0.0	24	0.0	29	0.0
29,173	7.4	30,793	7.6	27,717	7.0	27,999	6.9	23,515	5.7	20,334	5.0	17,655	4.4	16,751	4.1	13,772	3.4
81,605	20.6	76,931	19.0	75,201	19.1	77,138	19.1	77,142	18.6	79,071	19.4	76,236	19.1	79,011	19.5	76,151	19.0
134,657	33.9	139,033	34.3	130,910	33.2	136,563	33.8	126,028	30.4	125,045	30.6	120,046	30.0	123,730	30.5	122,883	30.7
10,847	2.7	11,856	2.9	10,514	2.7	11,696	2.9	10,626	2.6	10,940	2.7	10,999	2.8	10,639	2.6	10,829	2.7
5,215	1.3	7,377	1.8	6,253	1.6	5,331	1.3	3,972	1.0	4,608	1.1	4,566	1.1	4,692	1.2	4,682	1.2
1,879	0.5	1,457	0.4	1,483	0.4	2,550	0.6	2,440	0.6	2,337	0.6	2,070	0.5	1,219	0.3	1,127	0.3
196	0.0	179	0.0	190	0.0	198	0.0	165	0.0	132	0.0	119	0.0	124	0.0	109	0.0
3,312	0.8	4,377	1.1	3,989	1.0	4,071	1.0	3,346	0.8	1,998	0.5	1,879	0.5	1,627	0.4	1,634	0.4
466	0.1	468	0.1	468	0.1	464	0.1	381	0.1	392	0.1	368	0.1	345	0.1	332	0.1
29,373	7.4	24,917	6.1	25,879	6.6	28,296	7.0	27,080	6.5	26,054	6.4	26,284	6.6	27,058	6.7	27,138	6.8
784	0.2	846	0.2	953	0.2	1,083	0.3	1,028	0.2	1,217	0.3	1,216	0.3	1,198	0.3	1,239	0.3
14,986	3.8	17,928	4.4	18,807	4.8	17,840	4.4	16,487	4.0	14,630	3.6	16,440	4.1	16,863	4.2	16,887	4.2
801	0.2	812	0.2	730	0.2	808	0.2	755	0.2	994	0.2	1,020	0.3	1,231	0.3	1,259	0.3
1,246	0.3	1,321	0.3	1,276	0.3	1,421	0.4	1,269	0.3	923	0.2	959	0.2	964	0.2	928	0.2
294	0.1	282	0.1	303	0.1	314	0.1	306	0.1	364	0.1	372	0.1	387	0.1	361	0.1
147	0.0	156	0.0	138	0.0	157	0.0	104	0.0	78	0.0	100	0.0	91	0.0	90	0.0
17,250	4.3	19,425	4.8	15,738	4.0	15,791	3.9	15,373	3.7	13,118	3.2	11,564	2.9	12,532	3.1	12,174	3.0
30,934	7.8	30,081	7.4	27,051	6.9	28,033	6.9	24,056	5.8	29,527	7.2	25,389	6.4	26,598	6.6	26,450	6.6
2,742	0.7	3,416	0.8	3,578	0.9	3,794	0.9	4,488	1.1	4,086	1.0	3,353	0.8	4,114	1.0	3,994	1.0
3,941	1.0	3,771	0.9	3,103	0.8	3,470	0.9	3,204	0.8	3,762	0.9	3,573	0.9	3,506	0.9	3,479	0.9
1,590	0.4	1,576	0.4	1,834	0.5	1,721	0.4	1,610	0.4	1,699	0.4	1,602	0.4	1,812	0.4	1,743	0.4
3,768	0.9	3,741	0.9	3,621	0.9	4,092	1.0	4,082	1.0	3,835	0.9	3,932	1.0	4,729	1.2	4,251	1.1
4,003	1.0	3,992	1.0	4,018	1.0	4,163	1.0	4,413	1.1	3,787	0.9	3,873	1.0	3,582	0.9	3,791	0.9
178	0.0	179	0.0	221	0.0	228	0.1	216	0.1	246	0.1	149	0.0	168	0.0	169	0.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
705	0.2	876	0.2	762	0.2	1,043	0.3	626	0.2	317	0.1	219	0.1	206	0.1	215	0.1
67,488	17.0	74,610	18.4	77,635	19.7	79,970	19.8	86,371	20.8	87,458	21.4	90,220	22.6	91,504	22.5	93,145	23.3
656	0.2	1,054	0.3	971	0.2	1,102	0.3	705	0.2	509	0.1	498	0.1	888	0.2	804	0.2
4,386	1.1	5,454	1.3	5,716	1.5	5,689	1.4	5,227	1.3	1,476	0.4	1,664	0.4	1,790	0.4	1,478	0.4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,669	0.7	2,200	0.5	2,245	0.6	3,546	0.9	1,793	0.4	1,544	0.4	1,566	0.4	1,512	0.4	1,530	0.4
433	0.1	429	0.1	12	0.0	21	0.0	34	0.0	39	0.0	31	0.0	22	0.0	21	0.0
396,869	100.0	405,455	100.0	393,812	100.0	404,602	100.0	414,854	100.0	408,490	100.0	399,799	100.0	406,037	100.0	400,243	100.0

3.18 産業廃棄物の業種別排出量（その2）

D
負 荷

業 種	14 年度		15 年度		16 年度		17 年度		18 年度		19 年度		20 年度	
	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)	排出量 (千 t)	割合 (%)
農 業	90,147	22.9	90,589	22.0	89,284.6	21.4	87,543.3	20.8	87,924.0	21.0	87,811.3	20.9	87,974.0	21.8
林 業	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.4	0.0	2.6	0.0
漁 業	14	0.0	13	0.0	15.7	0.0	40.1	0.0	20.6	0.0	25.4	0.0	17.0	0.0
鉱 業	12,409	3.2	13,945	3.4	13,393.0	3.2	14,038.9	3.3	13,947.2	3.3	12,509.2	3.0	12,866.0	3.2
建 設 業	73,510	18.7	75,006	18.2	79,055.5	19.0	76,466.0	18.1	77,534.1	18.5	77,253.4	18.4	76,465.0	18.9
製 造 業	122,551	31.2	135,090	32.8	137,422.4	32.9	141,627.9	33.6	137,338.1	32.8	141,612.9	33.8	124,899.0	30.9
食料品製造業	10,104	2.6	10,201	2.5	9,788.6	2.3	9,805.1	2.3	9,719.9	2.3	9,811.5	2.3	9,041.0	2.2
飲料・たばこ・飼料製造業	4,743	1.2	4,098	1.0	4,338.8	1.0	3,218.5	0.8	3,147.1	0.8	3,168.3	0.8	3,280.0	0.8
繊維工業	1,046	0.3	916	0.2	952.3	0.2	933.6	0.2	823.1	0.2	765.9	0.2	417.0	0.1
衣服・その他の繊維製品	100	0.0	104	0.0	108.5	0.0	123.6	0.0	111.1	0.0	114.6	0.0	395.0	0.1
木材・木製品製造業	1,439	0.4	1,864	0.5	1,661.5	0.4	1,550.2	0.4	1,458.3	0.3	1,404.9	0.3	1,096.0	0.3
家具・装備品製造業	303	0.1	325	0.1	306.9	0.1	268.9	0.1	252.0	0.1	319.6	0.1	247.0	0.1
パルプ・紙・紙加工品製造業	30,402	7.7	36,601	8.9	36,776.0	8.8	35,492.8	8.4	33,872.5	8.1	35,478.6	8.5	33,583.0	8.3
印刷・同関連業	1,175	0.3	1,114	0.3	909.5	0.2	1,068.9	0.3	980.3	0.2	960.4	0.2	727.0	0.2
化学工業	16,792	4.3	19,398	4.7	16,887.2	4.1	16,796.0	4.0	17,209.4	4.1	17,577.8	4.2	14,216.0	3.5
石油製品・石炭製品製造業	1,428	0.4	1,457	0.4	1,425.3	0.3	1,764.4	0.4	1,802.1	0.4	1,572.4	0.4	1,356.0	0.3
プラスチック製品製造業	964	0.2	1,050	0.3	1,198.1	0.3	1,149.6	0.3	1,276.5	0.3	1,297.4	0.3	1,061.0	0.3
ゴム製品製造業	362	0.1	310	0.1	334.3	0.1	316.1	0.1	329.5	0.1	393.8	0.1	262.0	0.1
なめし皮・同製品・毛皮製造業	96	0.0	141	0.0	80.0	0.0	66.2	0.0	62.5	0.0	57.6	0.0	105.0	0.0
窯業・土石製品製造業	10,862	2.8	10,464	2.5	9,561.2	2.3	9,949.1	2.4	9,594.4	2.3	10,096.5	2.4	8,529.0	2.1
鉄鋼業	26,503	6.7	30,724	7.5	37,300.0	8.9	43,176.3	10.2	38,374.6	9.2	38,265.5	9.1	31,955.0	7.9
非鉄金属製造業	3,732	0.9	3,768	0.9	3,507.1	0.8	3,556.4	0.8	4,123.9	1.0	4,891.0	1.2	3,848.0	1.0
金属製品製造業	3,266	0.8	2,406	0.6	2,483.9	0.6	2,323.0	0.6	3,486.8	0.8	3,575.6	0.9	2,354.0	0.6
一般機械器具製造業	1,418	0.4	1,551	0.4	1,700.2	0.4	1,738.6	0.4	1,848.5	0.4	2,172.4	0.5	3,314.0	0.8
電気機械器具製造業、 情報通信機械器具製造業 電子部品・デバイス製造業	3,617	0.9	4,094	1.0	3,725.7	0.9	3,855.8	0.9	4,768.3	1.1	5,149.1	1.2	4,823.2	1.2
輸送用機械器具製造業	3,862	1.0	4,132	1.0	3,485.5	0.8	3,614.7	0.9	3,506.0	0.8	3,911.0	0.9	3,475.0	0.9
精密機械器具製造業	155	0.0	182	0.0	164.8	0.0	220.5	0.1	193.9	0.1	263.2	0.1	390.0	0.1
武器製造業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の製造業	182	0.0	190	0.0	727.2	0.2	639.6	0.2	397.5	0.1	365.8	0.1	424.0	0.1
電気・ガス・熱供給業・水道業	89,743	22.8	92,248	22.4	92,361.7	22.1	97,067.8	23.0	97,079.7	23.2	95,810.4	22.8	96,283.0	23.9
情報通信業、運輸業	1,152	0.3	1,084	0.3	1,361.7	0.3	834.3	0.2	888.7	0.2	696.7	0.2	762.0	0.2
卸売・小売業、飲食店・宿泊業	1,526	0.4	1,551	0.4	2,192.6	0.5	2,009.8	0.5	1,671.2	0.4	1,683.0	0.4	1,892.0	0.5
医療・福祉	260	0.1	268	0.1	253.4	0.1	328.9	0.1	236.8	0.1	248.8	0.1	534.0	0.1
教育、学習支援、複合サービス業、 サービス業	1,900	0.5	1,814	0.4	1,643.8	0.4	1,637.0	0.4	1,738.5	0.4	1,743.8	0.4	1,795.0	0.4
公 務	23	0.0	15	0.0	171.3	0.0	82.6	0.0	29.1	0.0	30.1	0.0	174.0	0.0
合 計	393,234	100.0	411,623	100.0	417,155.7	100.0	421,676.8	100.0	418,497.1	100.0	419,425.4	100.0	403,661.0	100.0

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P220～221

D

負 荷

3.19 産業廃棄物の種類別排出量

種 類	昭和50年度		55年度		60年度		平成2年度		3年度		4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		9年度	
	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)
燃え殻	1,203	0.5	1,797	0.6	2,409	0.8	2,678	0.7	1,969	0.5	1,948	0.5	2,696	0.7	4,413	1.1	3,258	0.8	3,250	0.8	2,407	0.6
汚 泥	37,660	15.9	88,190	30.2	112,821	36.1	171,450	43.4	167,673	42.1	177,106	43.9	180,490	45.5	184,127	45.4	185,508	47.1	193,159	47.7	196,172	47.3
廃 油	2,289	1.0	2,419	0.8	3,672	1.2	3,471	0.9	3,322	0.8	3,591	0.9	2,749	0.7	3,062	0.8	3,173	0.8	3,080	0.8	3,245	0.8
廃 酸	9,872	4.2	10,219	3.5	4,320	1.4	2,674	0.7	3,628	0.9	4,042	1.0	2,771	0.7	4,678	1.2	4,441	1.1	3,999	1.0	3,113	0.8
廃アルカリ	14,435	6.1	6,090	2.1	923	0.3	1,547	0.4	1,827	0.5	2,420	0.6	1,538	0.4	2,143	0.5	2,020	0.5	2,475	0.6	2,010	0.5
廃プラスチック類	1,480	0.6	2,232	0.8	2,816	0.9	4,334	1.1	4,570	1.2	4,961	1.2	5,348	1.3	5,771	1.4	6,253	1.6	6,571	1.6	7,567	1.8
紙くず	991	0.4	1,624	0.6	1,472	0.5	1,193	0.3	1,143	0.3	1,401	0.3	1,683	0.4	1,817	0.4	1,897	0.5	2,074	0.5	2,063	0.5
木くず	7,890	3.3	6,628	2.3	8,058	2.6	6,573	1.7	6,810	1.7	7,303	1.8	6,948	1.8	7,881	1.9	7,161	1.8	7,428	1.8	6,754	1.6
繊維くず	204	0.1	101	0.0	98	0.0	99	0.0	101	0.0	96	0.0	114	0.0	78	0.0	84	0.0	80	0.0	68	0.0
動植物性残渣	2,596	1.1	4,323	1.5	2,207	0.7	3,543	0.9	2,994	0.8	3,316	0.8	3,219	0.8	4,376	1.1	3,961	1.0	3,447	0.9	3,132	0.8
ゴムくず	597	0.3	92	0.0	78	0.0	94	0.0	92	0.0	80	0.0	71	0.0	82	0.0	87	0.0	110	0.0	69	0.0
金属くず	9,985	4.2	13,111	4.5	8,877	2.8	8,533	2.2	7,929	2.0	7,239	1.8	6,028	1.5	6,499	1.6	6,482	1.6	6,916	1.7	6,353	1.5
ガラスくず、 コンクリートくず 及び陶磁器くず	2,870	1.2	2,297	0.8	3,910	1.3	5,295	1.3	5,601	1.4	6,185	1.5	6,020	1.5	6,431	1.6	6,067	1.5	6,418	1.6	5,704	1.4
鉱さい	60,950	25.8	60,561	20.7	41,649	13.3	42,507	10.8	46,739	11.7	33,340	8.3	30,867	7.8	31,117	7.7	24,242	6.2	23,863	5.9	17,893	4.3
がれき類	34,144	14.4	30,007	10.3	48,948	15.7	54,798	13.9	58,431	14.7	66,851	16.6	61,541	15.5	60,238	14.9	58,460	14.8	61,392	15.2	56,993	13.7
動物のふん尿	41,184	17.4	49,629	17.0	62,462	20	77,208	19.5	77,315	19.4	76,420	18.9	75,567	19.0	74,553	18.4	72,996	18.5	72,211	17.8	93,706	22.6
動物の死体	38	0.0	62	0.0	96	0.0	28	0.0	29	0.0	56	0.0	75	0.0	132	0.0	145	0.0	110	0.0	109	0.0
ばいじん	8,101	3.4	11,731	4.0	6,224	2.0	7,491	1.9	6,926	1.8	7,394	1.8	9,144	2.3	8,054	2.0	7,578	1.9	8,018	2.0	7,496	1.8
その他	0	0.0	1,199	0.4	1,230	0.4	1,228	0.3	849	0.2												
合 計	236,489		292,312		312,271		394,736	100.0	397,949	100.0	403,480	100.0	396,869	100.0	405,455	100.0	393,812	100.0	404,602	100.0	414,854	100.0

種 類	平成10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度		20年度	
	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)	排出量 (千t)	割合 (%)
燃え殻	1,990	0.5	1,884	0.5	1,892	0.5	1,941	0.5	1,782	0.5	1,949	0.5	1,935	0.5	1,857	0.4	1,969	0.5	2,028	0.5	2,053	0.5
汚 泥	188,933	46.3	187,137	46.8	189,181	46.6	186,895	46.7	182,438	46.4	190,379	46.3	188,306	45.1	187,688	44.5	185,327	44.2	185,305	44.2	176,114	43.6
廃 油	2,828	0.7	2,948	0.7	3,248	0.8	3,089	0.8	3,185	0.8	3,817	0.9	3,310	0.8	3,471	0.8	3,406	0.8	3,610	0.9	3,617	0.9
廃 酸	2,641	0.6	2,552	0.6	2,938	0.7	2,822	0.7	2,681	0.7	2,662	0.6	2,738	0.7	2,477	0.6	5,405	1.3	5,662	1.3	2,721	0.7
廃アルカリ	1,913	0.5	1,354	0.3	1,563	0.4	1,528	0.4	1,492	0.4	1,942	0.5	2,039	0.5	2,079	0.5	2,561	0.6	2,777	0.7	2,648	0.7
廃プラスチック類	5,848	1.4	5,745	1.4	5,790	1.4	5,473	1.4	5,552	1.4	5,462	1.3	5,939	1.4	6,052	1.4	6,094	1.5	6,428	1.5	6,445	1.6
紙くず	2,380	0.6	2,237	0.6	2,156	0.5	2,159	0.5	2,096	0.5	1,923	0.5	1,756	0.4	1,748	0.4	1,664	0.4	1,466	0.3	1,383	0.3
木くず	5,964	1.5	5,525	1.4	5,511	1.4	5,357	1.3	4,963	1.3	5,915	1.4	5,960	1.4	5,951	1.4	5,852	1.4	5,971	1.4	6,262	1.6
繊維くず	88	0.0	83	0.0	76	0.0	78	0.0	70	0.0	72	0.0	75	0.0	93	0.0	80	0.0	75	0.0	74	0.0
動植物性残渣	3,968	1.0	4,003	1.0	4,052	1.0	4,110	1.0	4,477	1.1	3,393	0.8	3,393	0.8	3,117	0.7	3,008	0.7	3,066	0.7	3,194	0.8
動物系固形不要物	55	0.0							203	0.1	99	0.0	119	0.0	97	0.0	104	0.0	78	0.0	124	0.0
ゴムくず	8,272	2.0	51	0.0	44	0.0	38	0.0	37	0.0	43	0.0	47	0.0	55	0.0	48	0.0	62	0.0	41	0.0
金属くず	4,992	1.2	8,002	2.0	8,096	2.0	8,233	2.1	7,684	2.0	9,044	2.2	10,039	2.4	10,947	2.6	11,004	2.6	11,461	2.7	8,766	2.2
ガラスくず、 コンクリートくず 及び陶磁器くず	19,423	4.8	4,828	1.2	4,797	1.2	4,605	1.2	4,545	1.2	4,273	1.0	5,473	1.3	4,555	1.1	4,922	1.2	5,183	1.2	6,174	1.5
鉱さい	56,709	13.9	16,623	4.2	16,448	4.1	16,350	4.1	16,249	4.1	17,037	4.1	21,192	5.1	26,186	6.2	21,288	5.1	20,715	4.9	18,440	4.6
がれき類	92,678	22.7	55,694	13.9	58,829	14.5	57,096	14.3	55,365	14.1	59,246	14.4	62,497	15.0	60,562	14.4	60,823	14.5	60,900	14.5	61,189	15.2
動物のふん尿	109	0.0	91,524	22.9	90,489	22.3	90,094	22.5	89,799	22.8	88,977	21.6	87,687	21.0	87,204	20.7	87,573	20.9	87,476	20.9	87,698	21.7
動物の死体	9,701	2.4	170	0.0	163	0.0	191	0.0	211	0.1	200	0.0	186	0.0	196	0.0	234	0.1	197	0.0	168	0.0
ばいじん			9,438	2.4	10,765	2.7	10,183	2.5	10,406	2.6	15,190	3.7	14,466	3.5	17,342	4.1	17,135	4.1	16,964	4.0	16,550	4.1
合 計	408,490	100.0	399,799	100.0	406,037	100.0	400,243	100.0	393,234	100.0	411,623	100.0	417,156	100.0	421,677	100.0	418,497	99.8	419,425	100.0	403,661	100.0

注) 各種類の産業廃棄物排出量は四捨五入してあるため、合算した値は合計値と異なる場合がある。

3.20 産業廃棄物処理処分の推移

(単位：億トン)

R

対策

年度	再生利用量	減量化量	最終処分量
昭和 55 年度	1.24	1.00	0.68
60	1.29	0.92	0.91
平成 2 年度	1.51	1.55	0.89
3	1.58	1.49	0.91
4	1.61	1.53	0.89
5	1.56	1.57	0.84
6	1.56	1.70	0.80
7	1.47	1.78	0.69
8	1.50	1.87	0.68
9	1.69	1.79	0.67
10	1.72	1.79	0.58
11	1.71	1.79	0.50
12	1.84	1.77	0.45
13	1.83	1.75	0.42
14	1.82	1.72	0.40
15	2.01	1.80	0.30
16	2.14	1.77	0.26
17	2.19	1.79	0.24
18	2.15	1.82	0.22
19	2.19	1.80	0.20
20	2.17	1.70	0.17

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課「産業廃棄物排出・処理状況調査」

3.21 産業廃棄物許可件数と最終処分場残余年数の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P234～236

R

対策

年度	中間処理施設 施設数	しゃ断型処分場		安定型処分場		管理型処分場		合計		最終処分量 万 t	残余年数 年
		施設数	残存容量 万 m ³	施設数	残存容量 万 m ³	施設数	残存容量 万 m ³	施設数	残存容量 万 m ³		
平成 4 年	10,579	37	2.03	1,609	7,194	990	12,869	2,636	20,065	8,900	2.3
5 年	11,018	37	1.37	1,639	8,020	1,011	13,050	2,687	21,071	8,400	2.5
6 年	11,226	40	2.08	1,676	7,955	1,004	13,272	2,720	21,229	8,000	2.7
7 年	11,683	44	3.86	1,688	8,403	1,072	12,577	2,804	20,984	6,900	3.0
8 年	11,976	44	4.34	1,776	8,665	1,100	12,098	2,920	20,767	6,800	3.1
9 年	14,625	45	3.95	1,805	8,355	1,101	12,747	2,951	21,106	6,700	3.2
10 年	14,007	43	3.50	1,834	8,412	1,095	10,616	2,972	19,031	5,800	3.3
11 年	13,854	41	3.37	1,669	8,205	1,039	10,186	2,749	18,394	5,000	3.7
12 年	17,381	41	2.78	1,674	8,088	1,035	9,518	2,750	17,609	4,500	3.9
13 年	19,540	41	2.95	1,651	7,610	1,019	10,328	2,711	17,941	4,200	4.3
14 年	19,284	39	2.88	1,632	7,309	970	10,866	2,641	18,178	4,000	4.5
15 年	19,916	35	3.12	1,554	6,910	958	11,504	2,547	18,418	3,000	6.1
16 年	20,613	33	2.32	1,484	7,289	961	11,192	2,478	18,483	2,600	7.2
17 年	19,164	33	1.98	1,413	7,649	889	10,974	2,335	18,625	2,400	7.7
18 年	19,076	33	1.91	1,382	7,722	880	10,126	2,295	17,850	2,200	8.2
19 年	19,444	32	1.84	1,361	7,567	860	9,646	2,253	17,215	2,000	8.5
20 年	19,345	32	1.61	1,326	7,544	841	10,093	2,199	17,639	1,700	10.6

注) 残余年数 = 残存容量 / 最終処分量 (換算係数は 1m³/t)出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課「産業廃棄物行政組織等調査」
「産業廃棄物排出・処理状況調査」

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P238～240

D

負 荷

3.22 都道府県別産業廃棄物不法投棄件数・投棄量（新規判明事案）

都道府県名	平成16年度		17年度		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
	件数	投棄量 (t)	件数	投棄量 (t)	件数	投棄量 (t)	件数	投棄量 (t)	件数	投棄量 (t)	件数	投棄量 (t)	件数	投棄量 (t)
北海道	17	1,341	23	14,344	25	10,590	20	7,739	10	1,850	6	263	6	1,030
青森県	30	3,921	16	2,957	17	9,295	24	1,971	7	829	5	2,521	3	102
岩手県	27	4,837	17	8,155	13	3,479	11	2,116	15	5,285	11	3,229	3	4,333
宮城県	9	3,002	5	1,358	2	181	2	58	5	454	6	2,712	0	0
秋田県	2	45	0	0	0	0	0	0	1	45	1	110	0	0
山形県	1	150	2	134	0	0	2	27,706	0	0	3	176	0	0
福島県	25	1,390	15	796	24	3,796	3	123	4	44,018	9	3,957	2	812
茨城県	123	72,022	101	15,564	59	10,924	39	15,260	59	35,873	36	5,848	28	3,486
栃木県	40	17,567	25	6,794	39	4,393	21	7,960	13	4,678	7	653	12	5,289
群馬県	26	13,766	37	1,108	20	491	4	201	5	178	5	550	8	565
埼玉県	1	800	1	27	1	66	0	0	0	0	0	0	1	20
千葉県	92	9,725	73	26,294	79	23,861	40	13,853	16	2,287	39	3,220	35	5,830
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	5	418	2	4,791	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	17	3,526	5	1,341	18	4,191	8	825	7	854	14	726	4	676
富山県	0	0	4	160	0	0	1	11	2	40	0	0	0	0
石川県	3	1,090	10	1,924	11	2,152	2	64	5	773	4	88	3	89
福井県	9	414	3	218	3	2,184	4	473	7	361	8	357	3	126
山梨県	4	778	2	20	2	140	0	0	2	315	5	234	5	163
長野県	1	25	1	20	2	85	0	0	0	0	1	9,220	0	0
岐阜県	2	70	3	33,500	1	238	1	40	0	0	0	0	0	0
静岡県	4	204,533	6	1,961	10	1,989	13	796	18	5,649	8	540	5	399
愛知県	4	10,613	1	60	4	7,770	5	476	5	998	5	540	1	150
三重県	20	2,608	11	808	6	130	14	507	8	68,005	5	393	4	311
滋賀県	7	4,722	8	282	11	600	10	1,860	4	250	2	125	2	26,000
京都府	5	2,201	5	1,261	3	354	2	3,055	5	2,495	7	2,248	2	827
大阪府	3	45	1	700	1	1,000	0	0	0	0	0	0	2	190
兵庫県	7	443	12	14,607	18	5,073	11	5,995	3	3,591	7	2,716	5	1,358
奈良県	24	10,333	10	1,160	14	5,845	7	1,270	15	3,765	10	10,781	12	600
和歌山県	8	853	10	418	5	846	1	88	5	2,859	0	0	1	573
鳥取県	3	57	2	23	7	956	7	1,225	0	0	10	355	0	0
島根県	1	0	2	87	4	100	2	122	2	67	2	372	1	20
岡山県	21	992	10	625	12	1,069	1	20	2	55	3	60	3	103
広島県	1	12	8	1,598	5	959	6	506	5	725	8	1,350	8	233
山口県	1	13	1	2,140	0	0	1	18	2	161	0	0	1	1,000
徳島県	2	147	5	580	2	200	4	80	2	20	0	0	2	118
香川県	8	505	6	207	1	211	0	0	4	5,241	2	602	1	47
愛媛県	5	30,865	10	17,844	14	991	10	434	7	342	7	233	0	0
高知県	13	252	5	167	5	513	0	0	1	2,500	0	0	2	150
福岡県	4	412	5	887	4	265	5	103	3	2,182	1	62	1	18
佐賀県	2	54	2	1,037	3	760	1	70	2	704	4	235	9	3,903
長崎県	29	1,713	22	1,244	16	634	43	1,731	14	515	4	279	10	376
熊本県	17	1,755	9	1,500	18	2,035	9	530	0	0	0	0	1	30
大分県	4	139	5	1,434	3	50	7	807	0	0	0	0	1	30
宮崎県	28	1,886	38	2,652	43	16,616	27	3,072	23	2,329	10	1,226	8	135
鹿児島県	22	1,627	11	1,019	21	1,011	14	549	17	2,078	15	551	15	1,438
沖縄県	1	24	5	2,745	6	401	0	0	3	358	9	743	6	1,451
合 計	673	410,824	558	172,179	554	131,233	382	101,718	308	202,730	279	57,274	216	61,981

注1) 当該年度に新たに判明したと報告のあった不法投棄事案
 2) 投棄量は、四捨五入してあるため合算した値は合計値とは異なる。
 3) 政令市分は、各都道府県に計上

	平成8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
投案件数(件)	719	855	1,197	1,049	1,027	1,150	934	894	673	558	554	382	308	279	216
投棄量(万トン)	21.9	40.8	42.4	43.3	40.3	24.2	31.8	74.5	41.1	17.2	13.1	10.2	202,730	57,274	61,981

注1) 投案件数及び投棄量は、都道府県及び政令市が把握した産業廃棄物の不法投棄のうち、1件当たりの投棄量が10t以上の事案（ただし特別管理産業廃棄物を含む事案はすべて）を集計対象とした。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室「産業廃棄物の不法投棄等の状況（平成21年度）について」

3.23 不法投棄等事案の支障等の状況及び都道府県等の対応方針(残存事案・平成22年度末時点)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P240～243

R
対 策

	残存件数	割合	残存量 (t)	割合
現に支障が生じている	18	0.7%	4,079,679	23.0%
支障除去措置※※	18	0.7%	4,079,679	23.0%
現に支障のおそれがある	142	5.4%	5,550,746	31.3%
支障のおそれの防止措置（一部着手を含む）	25	1.0%	4,251,002	24.0%
周辺環境モニタリング	27	1.0%	811,376	4.6%
定期的な立入検査	90	3.5%	488,368	2.8%
現時点では支障等はない	2,399	26.6%	7,617,457	13.4%
改善指導、定期的な立入検査、監視等	695	65.3%	2,381,953	29.1%
特段の対応なし	1,104	2.0%	5,235,562	3.2%
支障等調査中	51	1.8%	568,640	1.9%
支障を明確にするための確認調査	48	0.1%	342,640	1.3%
その他（継続的な立入調査）	3	100.0%	2,260,000	100.0%
計	2,610	100.0%	17,816,521	100.0%

※※平成 22 年 12 月現在、すべての事案で支障除去措置に着手済。
注）量及び割合については、四捨五入で計算して表記していることから合計値が合わない場合がある。
出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室「産業廃棄物の不法投棄等の状況（平成 22 年度）について」

3.24 不法投棄の実行者の内訳

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P238～241

D
負 荷

	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度		平成 17 年度		平成 18 年度	
	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)
排出事業者	444	48,470.6	368	73,795.5	290	32,289	228	26,635	271	47,810
無許可業者	137	83,454.7	93	49,088.7	65	86,727	85	82,833	63	10,499
許可業者	64	143,395.2	55	592,467.1	43	244,887	52	29,017	58	34,869
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
複数	18	23,247.4	28	5,004.0	13	5,620	7	9,180	14	26,109
投棄者不明	271	19,613.1	350	24,622.7	262	41,302	186	24,514	148	11,947
合 計	934	318,181.0	894	744,978.0	673	410,824	558	172,179	554	131,233

	平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度		平成 22 年度	
	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)	件数 (件)	量 (t)
排出事業者	193	24,113	149	97,894	150	24,780	121	22,563
無許可業者	57	22,804	30	19,859	18	3,301	8	14,361
許可業者	21	31,114	23	5,709	12	2,523	6	12,740
その他	－	－	7	6,419	6	300	14	5,707
複数	11	3,502	28	54,945	22	12,658	21	2,545
投棄者不明	100	20,186	71	17,905	71	13,711	46	4,065
合 計	382	101,718	308	202,730	279	57,274	216	61,981

注 1) 「その他」の区分は平成 21 年度調査から設定。ここには、古物商や土地所有者等排出事業者、無許可業者又は許可業者以外の者が含まれる。
注 2) 量は四捨五入で計算して表記していることから合計値が合わない場合がある。
出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室「産業廃棄物の不法投棄等の状況（平成 21 年度）について」

3.25 規模別不法投棄等の残存件数と残存量(平成22年度末時点)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P240～242

D
負 荷

	500t 未満	500t ～ 1,000t	1,000t ～ 5,000t	5,000t ～ 10,000t	10,000t ～ 50,000t	50,000t ～ 100,000t	100,000t 以上	合 計
件数 (件)	1,577	221	465	126	157	35	29	2,610
百分率	60.4%	8.5%	17.8%	4.8%	6.0%	1.3%	1.1%	100.0%
量 (t)	164,650	147,405	1,065,836	86,733	2,765,440	2,196,118	10,409,734	17,816,521
百分率	0.9%	0.8%	6.0%	4.9%	16.7%	11.9%	58.7%	100.0%

注 1) 都道府県及び政令市が、平成 22 年 3 月 31 日時点で残存している不法投棄等事案として把握しているものを集計。なお、不法投棄等事案とは、廃棄物処理法第 12 条第 1 項に規定する産業廃棄物処理基準又は第 12 条の 2 第 1 項に規定する特別管理産業廃棄物処理基準に適合しない処分が行われたもの、若しくは同法第 16 条に違反して投棄されたもの（残存量が 10t 以上のものに限る。ただし、特別管理産業廃棄物を含む事案はすべて。）。
注 2) 量及び割合については、四捨五入で計算して表記していることから合計値が合わない場合がある。
出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室「産業廃棄物の不法投棄等の状況（平成 22 年度）について」



3.26 都道府県別不法投棄等の残存件数、残存量(平成22年度末時点)

	都道府県名	件数	量 (トン)
1	北海道	45	112,485
2	青森県	76	556,592
3	岩手県	40	362,421
4	宮城県	31	1,166,339
5	秋田県	6	1,017,517
6	山形県	12	69,844
7	福島県	64	308,481
8	茨城県	356	543,986
9	栃木県	100	300,377
10	群馬県	166	142,442
11	埼玉県	96	939,287
12	千葉県	796	4,001,982
13	東京都	14	77,830
14	神奈川県	37	270,612
15	新潟県	37	52,732
16	富山県	4	1,005
17	石川県	46	129,136
18	福井県	11	897,403
19	山梨県	30	13,881
20	長野県	22	73,715
21	岐阜県	28	616,455
22	静岡県	22	235,573
23	愛知県	40	615,408
24	三重県	39	1,840,271

	都道府県名	件数	量 (トン)
25	滋賀県	44	757,253
26	京都府	45	127,554
27	大阪府	49	135,125
28	兵庫県	40	76,098
29	奈良県	30	1,123,395
30	和歌山県	11	31,609
31	鳥取県	15	3,357
32	島根県	4	90
33	岡山県	17	11,554
34	広島県	20	36,294
35	山口県	2	3,095
36	徳島県	2	76,439
37	香川県	12	97,436
38	愛媛県	15	89,995
39	高知県	4	778
40	福岡県	23	468,625
41	佐賀県	22	9,418
42	長崎県	40	210,780
43	熊本県	8	17,639
44	大分県	6	1,395
45	宮崎県	9	335
46	鹿児島県	38	35,024
47	沖縄県	32	63,020
計		2,610	17,816,521

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室「産業廃棄物の不法投棄等の状況（平成22年度）について」

3.27 硫酸ピッチの不適正処理事案(平成22年度末の状況)

(量はドラム缶換算本数) **D 負荷**

判明年度	不適正処理事案		処理済事案		未処理事案		
	件数	不適正処理量 (本)	件数	処理済量 (本)	件数	未処理量 (本)	一部処理済量 (本)
平成12年度以前	13	2,461	13	2,461	0	0	0
13 年度	34	5,626	33	5,577	1	49	0
14 年度	38	17,595	34	16,857	4	399	339
15 年度	81	28,383	75	26,759	6	1,096	528
16 年度	62	9,597	60	8,954	2	219	424
17 年度	31	4,223	29	4,149	2	74	0
18 年度	14	1,445	13	1,375	1	70	0
19 年度	3	127	3	127	0	0	0
20 年度	0	0	0	0	0	0	0
21 年度	1	7	1	7	0	0	0
22 年度	0	0	0	0	0	0	0
合 計	277	69,464	261	66,266	16	1,907	1,291

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室「硫酸ピッチの不適正処理の状況（平成22年度）について」

3.28 一般廃棄物の広域移動状況(平成21年度)

D

(単位: 万トン/年) 負 荷

圏 域	最終処分量	都道府県外搬出量 ^{注1)}		うち圏外搬出量 ^{注2)}	
北海道・東北	98.2	1.6	(1.6%)	0.3	(0.3%)
		5.3%		1.4%	
首都圏	123.5	20.4	(16.5%)	15.4	(12.5%)
		67.5%		71.0%	
北陸・中部	73.6	6.4	(8.7%)	5.2	(7.1%)
		21.2%		24.0%	
近畿	114.3	0.5	(0.4%)	0.5	(0.4%)
		1.7%		2.3%	
中国・四国	43.4	0.6	(1.4%)	0.3	(0.7%)
		2.0%		1.4%	
九州・沖縄	54.2	0.7	(1.3%)	0.1	(0.2%)
		2.3%		0.5%	
合 計	507.2	30.2	(6.0%)	21.7	(4.3%)
		100.0%		100.0%	

注1) 市町村が他の都道府県の公社・業者等に最終処分を委託した一般廃棄物量を圏域毎に単純に合計したもの。但し、大阪湾広域臨海環境整備センターに委託した量は含まない。
2) 市町村が圏域外の公社・業者等に最終処分を委託した一般廃棄物量
3) 1000トン未満は四捨五入しているため合計値が一致しない場合がある。
4) () は最終処分量に対する割合
5) 下段は、県外搬出量または圏外搬出量の各合計に占める割合
出展: 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課「廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用量実態調査報告書(広域移動状況編)」

3.29 産業廃棄物の広域移動状況(平成21年度)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P234~235

D

(単位: 万トン/年) 負 荷

圏 域	排出都道府県外移動量			
			圏域内移動量	圏域外移動量
北海道・東北	241.5	(6.6%)	144.3	97.2
首都圏	1,676.7	(45.7%)	1,489.7	187.0
中部	626.1	(17.1%)	305.6	320.5
近畿	621.0	(16.9%)	406.7	214.3
中国	196.3	(5.3%)	76.6	119.7
四国	104.9	(2.9%)	28.7	76.2
九州・沖縄	203.1	(5.5%)	177.1	26.0
合 計	3,669.7	(100.0%)	2,628.7	1,041.0

注1) 1000トン未満は四捨五入しているため合計値が一致しない場合がある。
出典: 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課「廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用量実態調査報告書(広域移動状況編)」

3.30 家庭ごみ全体に占める容器包装廃棄物の割合

S

(容積比%)								(湿重量比%)						状 態
年度		17年	18年	19年	20年	21年	22年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	
容器包装	紙 類	20.22	18.10	18.80	13.20	11.80	9.60	8.54	6.90	7.60	5.30	7.80	6.00	
	プラスチック	38.10	35.90	38.90	40.10	36.60	34.80	8.85	8.20	9.50	9.10	8.40	6.70	
	ガラス	0.53	0.60	0.60	0.70	1.60	1.40	3.32	3.30	3.80	4.10	4.90	3.50	
	金 属	1.91	2.00	2.80	2.00	3.50	4.10	1.47	1.50	2.20	1.50	1.90	1.50	
	そ の 他	0.03	0.10	0.10	0.20	0.20	0.10	0.07	0.20	0.40	0.70	0.30	0.10	
	小 計	60.79	56.70	61.30	56.10	53.70	50.10	22.26	20.10	23.50	20.50	23.30	17.80	
容器包装以外	紙 類	22.36	25.40	21.80	26.90	16.80	16.10	24.62	25.40	24.90	26.90	24.80	24.20	
	プラスチック	3.57	3.30	4.00	4.70	4.20	5.60	2.85	2.40	3.30	2.40	2.80	2.00	
	ガラス	0.03	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.32	0.30	0.40	0.20	0.30	0.20	
	金 属	0.59	0.30	0.90	0.80	0.60	0.50	0.74	1.00	1.40	1.10	1.20	0.60	
	そ の 他	12.66	14.20	11.90	11.50	24.60	27.60	49.21	50.80	46.60	48.80	47.60	55.20	
	小 計	39.21	43.20	38.70	43.90	46.30	49.90	77.74	79.90	76.50	79.50	76.70	82.20	
合 計		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

出典: 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室「容器包装廃棄物使用・排出実態調査報告書」

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P220～222

D

負 荷

3.31 ガラスびんの出荷量の推移

用途別

(千トン／年)

年	薬品・ ドリンク	化粧品	食料・ 調味料	牛乳	清酒 1.8L	清酒 (中小)	ビール	洋酒・ 焼酎他	清涼飲料	その他	輸 出	合 計
平成7年	304.9	37.6	455.8	26.8	116.5	155.4	94.8	263.0	743.3	3.4	0.9	2,202.4
8	312.9	37.1	461.5	28.2	112.1	162.9	123.3	260.9	665.3	2.7	2.6	2,169.5
9	310.5	37.1	437.2	29.6	97.9	161.7	126.7	280.1	593.2	2.8	2.7	2,079.5
10	282.9	32.1	432.5	30.7	84.6	151.8	156.9	280.2	478.9	2.0	1.5	1,934.1
11	331.2	33.3	429.4	32.8	79.2	144.7	120.4	243.4	419.9	1.7	0.9	1,836.9
12	347.1	33.7	428.3	33.7	75.5	145.8	98.8	227.0	376.6	1.3	1.5	1,769.3
13	352.4	32.4	416.7	29.4	67.3	143.8	84.5	209.3	361.3	1.1	0.7	1,698.9
14	362.2	30.5	411.8	28.4	63.7	141.9	70.8	187.1	334.6	1.3	0.0	1,632.3
15	358.8	31.3	395.3	29.0	62.9	144.5	42.5	176.9	305.3	0.9	0.0	1,547.4
16	327.4	34.2	391.6	28.0	65.6	152.9	50.5	175.0	303.4	1.2	0.0	1,529.8
17	324.9	34.1	383.7	26.6	62.9	140.4	46.7	168.5	281.0	0.2	0.0	1,469.0
18	300.2	29.7	373.7	23.0	62.4	144.2	55.2	165.5	276.1	0.0	0.0	1,430.0
19	291.6	32.2	356.9	22.8	63.7	138.1	48.2	159.4	276.4	0.1	0.0	1,389.4
20	298.7	29.4	354.1	18.7	65.2	133.9	47.1	153.5	263.3	0.0	0.0	1,363.9
21	291.7	24.9	348.2	18.3	61.5	129.0	46.0	146.4	256.0	0.0	0.0	1,322.0
22	296.9	22.3	356.3	16.8	60.0	122.8	43.7	146.4	260.8	0.1	-	1,326.1

出典：日本ガラスびん協会、ガラスびんフォーラム、ガラスびんリサイクル促進協議会

色別

(千トン／年)

年	無 色	茶 色	青 色	緑 色	黒色・その他	合 計
平成7年	1,042.2	775.0	53.0	86.7	85.9	2,042.8
8	1,058.7	880.2	55.8	86.6	86.2	2,169.5
9	989.6	854.1	54.7	97.4	83.7	2,079.5
10	920.9	785.3	51.3	102.8	73.8	1,934.0
11	858.3	775.2	48.1	82.9	72.3	1,836.9
12	865.1	745.9	21.2	76.2	60.9	1,769.3
13	833.8	717.9	13.6	74.4	59.2	1,698.9
14	794.2	696.4	12.0	74.2	55.5	1,632.3
15	754.6	652.2	10.8	67.9	61.9	1,547.4
16	747.5	636.9	10.8	66.5	68.1	1,529.8
17	719.7	607.1	10.7	64.0	67.4	1,468.9

出典：日本ガラスびん協会、ガラスびんフォーラム（平成17年度以降統計を採っていない）

3.32 プラスチックの生産量と排出量

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P225

D

負 荷

(千トン／年)

年	樹脂 生産量	国内 樹脂製品 消費量 ^{注1)}	廃プラ 総排出量	一般 廃棄物	産業 廃棄物	年	樹脂 生産量	国内 樹脂製品 消費量 ^{注1)}	廃プラ 総排出量	一般 廃棄物	産業 廃棄物
昭和55年	7,520	5,520	3,250	1,780	1,470	平成10年	13,910	10,200	9,840	4,990	4,850
60	9,230	6,990	4,190	2,320	1,870	11	14,570	10,810	9,760	4,860	4,900
61	9,370	7,300	4,530	2,500	2,030	12	14,740	10,980	9,970	5,080	4,890
62	10,030	7,920	4,650	2,600	2,050	13	13,880	10,960	10,160	5,280	4,890
63	11,020	8,610	4,880	2,760	2,120	14	13,850	10,570	9,900	5,080	4,820
平成元年	11,910	9,570	5,060	2,910	2,150	15	13,979	11,005	10,010	5,131	4,879
2	12,630	9,990	5,570	3,130	2,440	16	14,460	11,360	10,130	5,190	4,940
3	12,800	10,070	6,220	3,450	2,770	17	14,510	11,590	10,060	5,200	4,860
4	12,580	9,280	6,920	3,910	3,010	18	14,450	11,200	10,050	5,080	4,980
5	12,250	9,020	7,560	4,190	3,370	19	14,650	11,030	9,940	5,020	4,920
6	13,040	9,660	8,460	4,230	注2) 4,230	20	13,450	10,890	9,980	5,020	4,960
7	14,030	9,790	8,840	4,430	4,410	21	11,210	8,430	9,120	4,440	4,680
8	14,660	10,810	9,090	4,550	4,540	22	12,700	9,700	9,450	4,590	4,860
9	15,210	11,360	9,490	4,780	4,710						

注1) 国内樹脂製品消費量＝(樹脂生産量)－(樹脂輸出力)＋(樹脂輸入量)－(液状樹脂等量)－(加工ロス量)＋(再生樹脂投入量)－(製品輸出力)＋(製品輸入量)

2) 平成6年から、産業廃棄物に未使用の生産加工量、加工ロス量を新たに計上し加算している。

出典：(社) プラスチック処理促進協会ホームページ

3.33 アルミ缶販売量とリサイクル率の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P221～224

D

R

負 荷 対 策

年	昭和 59	平成 6	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
総販売重量（千トン／年）	54	248	276	266	283	292	297	303	302	299	301	299	293	296
再生利用重量（千トン／年）	22	151	217	214	235	243	243	261	276	271	279	261	274	274
リサイクル率（％）	40.6	61.1	78.5	80.6	82.8	83.1	81.8	86.1	91.7	90.9	92.7	87.3	93.4	92.6

注）リサイクル率は消費されたアルミ缶のうち、アルミ缶材や自動車部品、製鋼用脱酸剤等に再生利用されたアルミ缶スクラップの割合。
出典：アルミ缶リサイクル協会資料

3.34 スチール缶消費量とリサイクル率の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P221～224

D

R

負 荷 対 策

年	昭和 59	平成 6	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
消費重量（千トン／年）	1,027	1,475	1,269	1,215	1,055	949	911	908	770	832	834	772	699	684
再資源化重量（千トン／年）	341	1,030	1,051	1,023	899	817	797	791	868	732	710	683	623	612
リサイクル率（％）	33.2	69.8	82.9	84.2	85.2	86.1	87.5	87.1	88.7	88.1	85.1	88.5	89.1	89.4

注1）平成10年以前分については、消費重量は生産量を、回収重量は缶屑使用量を掲載。
注2）リサイクル率＝再資源化重量÷消費重量
出典：スチール缶リサイクル協会資料

3.35 段ボールの回収率の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P223～225

R

対 策

年	平成 16	17	18	19	20	21	22
回収率（％）	87.2	90.3	92.2	94.4	95.1	100.6	99.3

注）回収率＝〔A〕段ボール古紙実質回収量÷〔B〕段ボール原紙消費量＋〔C〕輸出入商品用
〔A〕は、回収された段ボール古紙に含まれる段ボール以外の古紙及び段ボールに付着した糊の重量を除いて計算したもの。
〔B〕は、段ボール工場における段ボール原紙消費量
〔C〕は、輸出入商品を梱包する段ボールの入超量
出典：段ボールリサイクル協議会資料

3.36 ペットボトルの生産量と回収率の推移

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P220～224

D

R

（トン／年） 負 荷 対 策

年度	市町村分別 収集量	生産量					市町村 回収率 ^{注2)}	回収率（事業 系を含む）
		清涼飲料	しょうゆ	酒類	その他 ^{注1)}	合計		
平成 7 年	2,594	118,831	13,491	9,788	30,720	172,830	1.8%	
8 年	5,094	149,088	13,581	10,233	30,521	203,423	2.9%	
9 年	21,361	194,748	13,222	10,836	32,923	251,729	9.8%	
10 年	47,620	258,793	12,900	10,234	31,972	313,899	16.9%	
11 年	75,811	308,222	12,501	11,479	38,284	370,486	22.8%	
12 年	124,873	338,654	12,829	10,461	39,452	401,396	34.5%	
13 年	161,651	380,372	11,265	11,090	40,053	442,780	40.1%	44.0%
14 年	188,194	391,126	12,076	9,363	33,308	445,873	45.6%	53.4%
15 年	211,753	412,970	12,606	10,980	34,175	470,731	48.5%	61.0%
16 年	338,469	490,173	11,174	12,365	35,839	549,551	46.4%	62.3%
17 年	251,962	509,684	10,995	11,904	38,027	570,610	47.6%	61.7%
18 年	268,266	515,414	11,100	11,970	38,998	577,482	49.3%	66.3%
19 年	283,441	533,091	13,175	11,583	41,363	599,212	49.4%	69.2%
20 年	283,866	520,120	21,644	14,511	45,779	602,054	49.6%	77.9%
21 年	287,340	511,080	21,121	14,500	46,545	593,246	50.9%	77.5%
22 年	— ^{注4)}	521,657	21,991	13,972	42,930	600,550	— ^{注4)}	—

注1）清涼飲料、しょうゆ、酒類以外、すなわち、洗剤・シャンプー、食用油、調味料、化粧品、医薬品等
2）市町村回収率＝市町村分別収集量÷PETボトル販売量（平成16年度までは、市町村回収率＝市町村分別収集量÷樹脂生産量）
3）指定表示製品のうち、平成20年（2008年）4月より特定調味料として、しょうゆに加え5品目（しょうゆ加工製品、みりん風調味料、食酢、調味酢、ドレッシング調味料（ノンオイル）が指定表示製品となりました。
4）「平成22年度容器包装リサイクル法にも基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績」の集計結果未公表
出典：PETボトルリサイクル推進協議会資料
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室「平成21年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について」

3.37 ペットボトル再商品化製品の利用状況

(単位：トン／年) 対 策

	利用量						構成比 (平成 22 年度)
	平成 17 年度	18	19	20	21	22	
織 維	64,103	55,458	61,292	67,685	83,374	79,824	52.1%
シート	58,788	41,058	43,285	46,810	61,441	57,646	37.6%
ボトル	12,134	6,493	3,915	3,278	3,968	8,940	5.8%
成形品	6,217	3,057	2,796	2,965	8,326	6,443	4.2%
その他	1,790	319	559	761	1,187	339	0.2%
合 計	143,032	106,445	111,847	121,500	158,296	158,296	100.0%

出典：(財) 日本容器包装リサイクル協会資料

3.38 家庭系紙パック販売量と回収率の推移

(単位：トン／年) 負 荷 対 策

年	平成 8 年度	10	12	13	14	15	16	18	19	20
販売量	166,400	167,800	182,200	182,700	171,840	181,100	188,400	191,200	194,100	189,300
回収量	30,800	34,200	40,200	40,500	39,914	44,300	46,300	48,100	55,600	56,700
回収率 (%)	18.5%	20.4%	22.1%	22.2%	23.2%	24.5%	24.6%	25.2%	28.6%	30.0%

注 1) 飲料メーカーから発生する損紙、家庭系回収量ならびに学校給食牛乳用紙パックには、アルミつき紙パックは含まれないとした。

2) 平成 6 年度の紙パック原紙使用量、紙パックメーカーからの損紙には、食品、その他容器を含む。

3) 家庭系紙パック回収率＝家庭系回収量／家庭系飲料メーカー紙パック販売量

出典：全国牛乳容器環境協議会資料

3.39 容器包装リサイクル法に基づく分別収集・再商品化の実績

R
対 策

品目名		分別収集 見込量 (t)	分別収集 実績量 (t)	再商品化量 (t)	分別収集実施市町村		
					実施数	割合%	人口カバー率%
無色のガラスびん	平成9年度	406,133	292,775	275,119	1,610	49.5	76.8
	17	450,584	341,748	327,796	1,753	95.1	98.3
	18	392,074	339,019	328,775	1,732	94.8	98.6
	19	393,557	332,417	322,444	1,736	95.6	98.8
	20	358,742	327,230	317,258	1,723	95.7	98.8
	21	359,193	328,402	314,725	1,689	96.5	98.9
茶色のガラスびん	平成9年度	299,536	243,916	228,170	1,610	49.5	77.0
	17	387,520	293,825	281,524	1,760	95.4	98.4
	18	335,137	292,323	281,799	1,736	95.0	98.6
	19	336,928	290,570	279,896	1,741	95.9	98.8
	20	308,854	286,627	276,935	1,724	95.8	98.8
	21	307,908	283,575	270,879	1,690	96.5	98.9
その他の色のガラスびん	平成9年度	118,536	107,533	95,190	1,535	47.2	74.1
	17	205,964	174,082	167,209	1,747	94.7	97.4
	18	190,925	181,385	174,004	1,726	94.5	97.9
	19	192,885	185,644	179,426	1,731	95.3	98.1
	20	183,440	181,060	170,080	1,716	95.3	98.1
	21	184,099	188,797	176,107	1,687	96.3	98.3
紙製容器包装	平成12年度	86,724	34,537	26,310	343	10.6	13.0
	17	189,970	71,012	63,031	551	29.9	29.8
	18	154,504	81,815	78,627	599	32.8	32.0
	19	103,338	82,957	81,383	696	38.3	34.0
	20	146,116	83,804	82,026	644	35.8	34.6
	21	150,927	88,856	79,692	637	36.4	38.3
ペットボトル	平成9年度	21,180	21,361	19,330	631	19.4	41.8
	17	243,070	251,962	244,026	1,747	94.7	97.4
	18	284,779	268,266	261,265	1,752	95.9	99.0
	19	299,752	283,441	277,015	1,765	97.2	99.1
	20	298,743	283,866	277,421	1,765	98.1	99.4
	21	306,086	287,340	279,201	1,736	99.1	99.5
プラスチック製容器包装	平成12年度	239,174	100,810	77,568	881	27.3	30.7
	17	757,050	558,997	538,123	1,160	62.9	67.1
	18	723,641	609,215	582,876	1,234	67.5	73.8
	19	807,349	643,114	616,079	1,304	71.8	76.2
	20	804,087	672,065	644,327	1,308	72.7	79.6
	21	854,852	688,436	656,690	1,287	73.5	81.0
スチール缶	平成9年度	526,701	464,662	443,506	2,411	74.1	86.4
	17	522,123	329,535	321,245	1,826	99.0	98.4
	18	388,178	304,578	299,058	1,793	98.1	98.2
	19	388,507	275,353	270,312	1,795	98.8	98.4
	20	314,161	249,294	244,412	1,780	98.9	98.3
	21	311,875	245,149	241,938	1,749	99.9	98.2
アルミ缶	平成9年度	148,885	112,527	107,455	2,420	74.3	86.7
	17	179,393	139,535	137,015	1,827	99.1	97.5
	18	162,226	134,458	132,091	1,800	98.5	98.3
	19	165,588	126,334	124,398	1,799	99.1	98.5
	20	149,266	124,003	121,843	1,780	98.9	98.4
	21	150,395	132,900	131,158	1,749	99.9	98.2
段ボール	平成12年度	434,888	380,290	372,576	1,728	53.5	61.0
	17	679,224	554,820	549,464	1,551	84.1	81.2
	18	724,537	584,312	580,229	1,588	86.9	85.4
	19	739,893	583,195	579,892	1,627	89.6	89.0
	20	752,101	553,615	550,338	1,620	90.0	87.3
	21	762,033	597,751	594,569	1,621	92.6	91.4
紙パック	平成9年度	23,028	6,644	6,419	993	30.5	43.4
	17	28,352	16,320	15,956	1,344	72.9	80.6
	18	27,677	15,921	15,735	1,355	74.2	84.3
	19	29,096	16,586	16,327	1,405	77.4	86.6
	20	25,207	15,670	14,965	1,390	77.2	86.8
	21	26,275	15,213	15,131	1,354	77.3	87.5

注) 平成22年3月末現在の全市町村数は、1,751(東京23区を含む)。

出典：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室「平成21年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について」

3.40 発泡スチロールの生産量とマテリアルリサイクル率の推移

D R
(単位：千トン／年) 負 荷 対 策

年度	平成 6年度	8	10	12	14	16	18	19	20	21	22
生産量	223	225	213	209	197	194	187	182	168	151	153
国内流通量	158	180	182	183	176	175	169	165	155	141	148
マテリアルリサイクル量	38.3	51.6	56.8	63.9	68.8	71.8	75.8	82.5	82.2	80.1	82
マテリアルリサイクル率	24.2%	28.7%	31.2%	34.9%	39.1%	41.0%	45.0%	50.0%	53.0%	56.8%	55.5%

注) マテリアルリサイクル率＝マテリアルリサイクル量÷国内流通量

出典：発泡スチロール再資源化協会資料

3.41 特定家庭用機器再商品化等実施状況

	平成 21 年度					平成 22 年度				
	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
		ブラウン管式	液晶・プラズマ式				ブラウン管式	液晶・プラズマ式		
指定引取場所での引取台数〔千台〕	2,154	10,320	218	3,007	3,087	3,142	17,368	654	3,400	3,136
再商品化処理台数〔千台〕	2,114	9,213	179	2,979	3,031	3,071	15,607	564	3,381	3,162
再商品化等処理重量〔トン〕(A)	88,530	269,145	2,625	181,511	102,308	127,850	434,983	7,000	210,272	108,555
再商品化重量〔トン〕(B)	78,069	232,475	1,963	136,569	87,795	112,848	373,899	5,549	159,836	93,816
再商品化率〔%〕(B÷A×100)	88%	86%	74%	75%	85%	88%	85%	79%	76%	86%

製品の部品または材料として利用するものに有償または無償で譲渡しうる状態にした場合の当該部品および材料の総重量

	平成 21 年度					平成 22 年度				
	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
		ブラウン管式	液晶・プラズマ式				ブラウン管式	液晶・プラズマ式		
鉄〔トン〕	25,160	27,188	925	77,045	46,200	35,628	43,737	2,709	88,121	48,015
銅〔トン〕	5,917	9,541	31	2,269	1,514	8,367	15,153	90	2,895	1,785
アルミニウム〔トン〕	9,927	93	132	538	941	14,395	218	290	1,479	1,257
非鉄・鉄など混合物〔トン〕	27,448	1,812	34	22,770	12,047	40,238	2,636	102	25,887	13,216
ブラウン管ガラス〔トン〕	－	137,644	－	－	－	－	217,846	－	－	－
その他〔トン〕	9,617	56,197	841	33,947	27,093	14,220	94,309	2,358	41,454	29,543
総重量〔トン〕	78,069	232,475	1,963	136,569	87,795	112,848	373,899	5,549	159,836	93,816

冷媒として使用されていたフロン類の回収重量、破壊重量

	平成 21 年度			平成 22 年度		
	エアコン	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	エアコン	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
冷媒として使用されていたフロン類の回収重量〔kg〕	1,304,142	319,896	847	1,870,472	357,145	1,370
冷媒として使用されていたフロン類の破壊重量〔kg〕	1,292,694	315,323	818	1,855,076	353,175	1,307

断熱材に含まれる液化回収したフロン類の回収重量、破壊重量

	平成 21 年度	平成 22 年度
	冷蔵庫・冷凍庫	冷蔵庫・冷凍庫
断熱材に含まれる液化回収したフロン類の回収重量〔kg〕	543,502	577,217
断熱材に含まれる液化回収したフロン類の破壊重量〔kg〕	514,701	562,607

出典：(財)家電製品協会「家電メーカー各社による家電リサイクル実績の公表について」

3.42 建設廃棄物の種類別排出量(平成20年度)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P226～228

D

負 荷

種類	アスファルト・コンクリート塊	コンクリート塊	建設汚泥	建設混合廃棄物	建設発生木材	その他	全国計
排出量 (万 t)	1,990	3,130	450	270	410	130	6,380
割合 (%)	31	49	7	4	6	2	100

※四捨五入の関係上、合計値が合わない場合がある。
※建設発生木材については、伐木材、除根材等を含む数値である。
出典：国土交通省「平成 20 年度建設副産物実態調査結果」

3.43 建設廃棄物の品目別リサイクル状況等

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P226～228

R

(単位：%) 対 策

種類	建設廃棄物	アスファルト・コンクリート塊	コンクリート塊	建設発生木材 (縮減除く)	建設発生木材 (縮減含む)	建設汚泥 (縮減含む)	建設混合廃棄物 排出量 (万トン)
平成 12 年度	85	98	96	38	82	41	485
14	92	99	98	62	90	68	337
17	92	98	98	68	91	75	293
20	94	98	97	80	89	85	267

※建設発生木材については、伐木材、除根材等を含む数値である。
出典：国土交通省「建設副産物実態調査結果」
※再資源化等＝再資源化等量／排出量
※縮減とは、焼却、脱水等をいう。

3.44 食品廃棄物の発生及び処理状況 (平成 20 年度)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P228～229

D

R

(単位：万トン) 負 荷 対 策

	発生量	処分量				
		焼却・埋立処分量	再生利用量			
			肥料化	飼料化	その他	計
一般廃棄物	1,532	1,374	－	－	－	158
うち家庭系	1,072	1,017	－	－	－	55
うち事業系	460	356	35	39	30	104
産業廃棄物	319	22	122	149	27	297
合 計	1,851	1,396	－	－	－	455

出典：環境省「日本の廃棄物処理」、「産業廃棄物排出・処理状況調査報告書」及び農林水産省「平成 21 年食品循環資源の再生利用等実態調査」より農林水産省・環境省試算
食品廃棄物の発生量については、一般廃棄物の排出及び処理状況等（平成 20 年度実績）、産業廃棄物の排出及び処理状況等（平成 20 年度実績）より環境省試算。
家庭系一般廃棄物の再生利用量については、同様に環境省試算。
事業系一般廃棄物及び産業廃棄物の再生利用量（内訳を含む。）については、農林水産省の平成 21 年度食品循環資源の再生利用等実態調査報告より試算。

3.45 使用済自動車の引取実績(移動報告件数)

(単位: トン) 対 策

工程種別	平成 16 年度 ^{*1}	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
引取行程	471,057	3,048,539	3,573,215	3,708,996	3,580,882	3,918,415	3,648,428
フロン類回収工程	383,343	2,419,473	2,621,280	2,792,803	2,798,418	3,221,770	3,048,627
解体工程 ^{*2}	425,640	3,167,138	3,738,877	3,867,349	3,716,791	4,076,424	3,833,989
うち、解体工程→解体工程	(14,056)	(116,306)	(154,925)	(149,065)	(137,361)	(169,152)	(154,972)
破碎工程 ^{*2}	542,725	4,823,812	5,848,370	6,294,748	6,129,797	6,841,394	6,516,840
うち、破碎工程→破碎工程	(187,952)	(1,845,470)	(2,306,910)	(2,623,147)	(2,610,509)	(3,007,090)	(2,867,100)

*1 平成 16 年度は法施行後平成 17 年 1 月～3 月の集計値

出典: 環境省・経済産業省資料

3.46 自動車メーカー等によるシュレッターダスト(ASR)等のリサイクル率^{*1}

(単位: %) 対 策

	目 標			実 績						
	平成17年～	平成22年～	平成27年～	平成16年度 ^{*2}	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
シュレッターダスト	30	50	70	49～69.1	48.0～70.0	63.7～75.0	64.2～78.0	72.4～80.5	77.5～82.1	79.9～87
エアバッグ類	85			91.6～100	93.0～94.7	93.5～95.1	92.0～94.7	94.1～94.9	93.2～100	93～100

*1 リサイクル率

$$\text{ASR} = \frac{(\text{ASR 再資源化施設への ASR 投入量} + \text{電炉等へ投入した廃車ガラ中の ASR 相当重量}) - \text{ASR 再資源化施設及び電炉等から排出される ASR 由来の残さ量}}{\text{自動車製造業者等が引き取った ASR 総重量} + \text{電炉等へ投入した廃車ガラ中の ASR 相当重量}}$$

$$\text{エアバッグ類} = \frac{\text{製品の一部として利用することができる状態にしたエアバッグ類の総重量}}{\text{自動車製造業者等が引き取ったエアバッグ類の総重量}}$$

*2 平成 16 年度は法施行後平成 17 年 1 月～3 月の集計値

出典: 環境省・経済産業省資料

3.47 パソコン・小形二次電池の自主回収・再資源化の実績(平成22年度)

本表の平成23年版環境・循環型社会・生物多様性白書での記述箇所 P230～231



(1) 自主回収実績

パソコン(家庭系と事業系の合計)

600,055台

小形二次電池

製品区分	重量 (t)
ニカド電池	856
ニッケル水素電池	227
リチウム二次電池	348
小形制御弁式鉛蓄電池	2,160
合 計	3,591

パソコン

製品区分	回収台数 (台)
デスクトップパソコン	201,169
ノートブックパソコン	160,516
ブラウン管式表示装置	83,497
液晶式表示装置	154,873
合 計	600,055

(2) 再資源化実績

パソコン

製品区分	処理量 (t)	再資源化量 (t)	再資源化率 (%)	法定目標 (%)
デスクトップパソコン	1,964	1,495	76.1	50
ノートブックパソコン	468	260	55.6	20
ブラウン管式表示装置	1,370	1,025	74.8	55
液晶式表示装置	963	672	69.8	55
合 計	4,766	3,453		

小形二次電池

製品区分	処理量 (t)	再資源化量 (t)	再資源化率 (%)	法定目標 (%)
ニカド電池	770	564	73.2	60
ニッケル水素電池	204	156	76.6	55
リチウム二次電池	326	239	73.5	30
小形制御弁式鉛蓄電池	2,160	1,080	50.0	50
合 計	3,460	2,039		

注) 再資源化とは再生部品及び再生資源として利用することをいう。

表中の数字は四捨五入のため、合計等は必ずしも一致しない。

出典:「資源有効利用促進法に基づく自主回収及び再資源化の各事業等による実施状況の公表について」